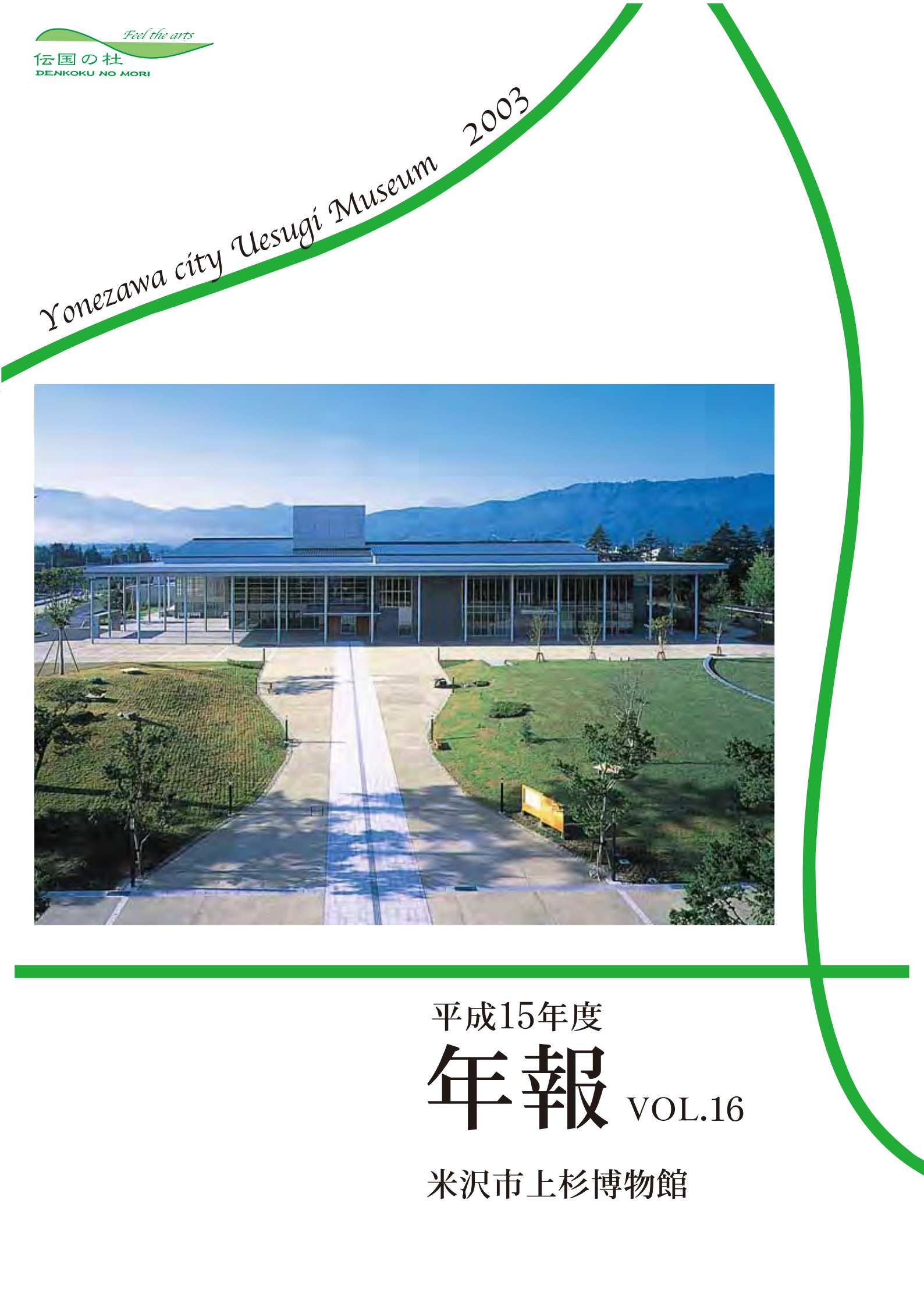




Yonezawa city Uesugi Museum 2003



平成15年度
年報 VOL.16

米沢市上杉博物館

刊 行 に あ た っ て

当博物館も、平成13年9月の開館以来お陰様で3周年を迎えることができました。これまで大勢の方々にご入館いただきまして、今年7月に入館者も延べ30万人を突破いたしました。

当館は、「見て」「触って」楽しみながら身近に歴史と接することをコンセプトとして誕生しました。グラフィックパネルやジオラマ、映像や検索装置、さ



らには最新CG技術を駆使するなど従来の博物館と異なる展示内容は、子どもたちにとっても親しみやすく地域の歴史や文化に対する関心を高める契機となっております。

さて、平成15年度には、春の特別展「戦う上杉氏」を皮切りに、新たに当館所蔵となった資料展や郷土の作家11人の作品を中心とした郷土作家展など6つの特別・企画展を開催いたしました。なかでも秋の特別展「洛中洛外図ーくらしー」は、当館所蔵の国宝「上杉本洛中洛外図屏風」をはじめ、町田本、高橋本、勝興寺本の重要文化財の洛中洛外図屏風などが一堂に会した非常に見応えのある展覧会となりました。10月には山形県内44市町村を舞台に「第18回国民文化祭・やまがた2003」が開催され、この開会式にご臨席されました皇太子・同妃殿下が10月6日に当館をご視察なされました。常設展および特別展をご覧になられ、国宝「上杉本洛中洛外図屏風」にはことのほか関心をお示しになられたご様子でした。また、併設の「置賜文化ホール」が文化祭の会場になったこともあり、当日は全国から大勢の入館者で賑わいをみせました。

ここに、平成15年度の年報を発刊するにあたり、これまでご協力を賜りました関係各位に深く感謝申し上げますとともに、「置賜文化ホール」と相互の特色を活かし、地域の方々には「誇り」を観光客には「感動」を与え、多くの方々に親しまれ愛される博物館を今後も目指してまいりますので、なお一層のご指導とご協力をお願い申し上げます。

平成16年9月

米沢市上杉博物館

米沢市上杉博物館年報 ■平成15年度

目 次

平成15年度事業報告

1 展 示

(1) 常設展示 ————— 3

(2) 企画展示 ————— 6

2 教育普及 ————— 18

3 調 査 ————— 34

4 収集保管 ————— 36

管理・運営 ————— 43

組 織 ————— 46

利用案内 ————— 48

平成15年度事業報告

1. 展示

(1) 常設展示 上杉文華館

上杉文華館は、「国宝上杉本洛中洛外図屏風（複製）」と国宝「上杉家文書」を展示し、その魅力を堪能していただくことを目的としている。文書は保存の観点から展示期間を約1ヵ月とし、会期ごとに小テーマを設けた。4月1日から13日の郷土画家シリーズは前年度からの継続である。

また、学芸員が展示物を解説するコレクショントークを実施し、来館者に展示物の理解を深めてもらった。

春・秋の特別展開催中は特別展において「上杉本洛中洛外図屏風」を展示したので上杉文華館は休館とした。

会期と展示品（いずれも当館所蔵）

■ 4月1日～13日 郷土画家シリーズ「椿貞雄」

上杉本洛中洛外図屏風（複製）

自刻像	椿貞雄
童女像（毛糸の肩掛けをした菊子）	椿貞雄
朝子桃割図	椿貞雄
アンドレ（黄服）	椿貞雄
獅子デッサン	椿貞雄
妙義山	椿貞雄
百合花	椿貞雄
彩子五歳像	椿貞雄
塩鮭（切り身のある）	椿貞雄
孫二人	椿貞雄
大浦天主堂	椿貞雄
椿夏子染色タペストリー	椿夏子



■ 5月31日～6月29日 「花押のはなし」

上杉本洛中洛外図屏風（複製）

足利直義御教書（国宝上杉家文書）	観応	2年3月13日
足利基氏御教書（国宝上杉家文書）	貞治	5年10月16日
足利満兼御教書（国宝上杉家文書）	応永	6年11月12日
上杉朝宗奉書（国宝上杉家文書）	応永	6年11月12日
足利持氏御教書（国宝上杉家文書）	応永	25年閏5月25日

■ 7月1日～8月3日 「昔の人はどんな紙に文字を書く①」

上杉本洛中洛外図屏風（複製）

北条氏政書状	（国宝上杉家文書）	（永禄12年）	12月9日
北条氏政書状	（国宝上杉家文書）	（永禄12年）	11月28日

北条氏政書状 (国宝上杉家文書) (永禄12年) 6月6日
後陽成天皇口宣案 (国宝上杉家文書) 天正16年 8月17日
新津景資起請文 (国宝上杉家文書) 大永6年 正月11日
千田憲次・豊島資義連署起請文 (国宝上杉家文書) 大永6年正月11日

■ 8月4日～8月29日 「昔の人はどんな紙に文字を書く②」

上杉本洛中洛外図屏風 (複製)
足利義輝御内書 (国宝上杉家文書) (永禄2年) 4月21日
足利義輝御内書 (国宝上杉家文書) (永禄2年) 6月26日
大館晴光書状 (国宝上杉家文書) (永禄2年) 6月26日
後奈良天皇綸旨 (国宝上杉家文書) (天文9年) 9月27日
後奈良天皇女房奉書 (国宝上杉家文書) (天文22年)

■ 8月30日～9月28日 「昔の人はどんな紙に文字を書く③」

上杉本洛中洛外図屏風 (複製)
跡部勝資・長坂光堅連署状 (国宝上杉家文書) (天正9年) 8月12日
武田勝頼書状 (国宝上杉家文書) (天正8年カ) 5月19日
武田勝頼書状 (国宝上杉家文書) (弘治2年) 3月11日
上杉謙信書状 (国宝上杉家文書) (年未詳) 2月29日
上杉謙信書状 (国宝上杉家文書) (年未詳) 10月3日
上杉謙信書状 (国宝上杉家文書) (年未詳) 5月22日

■ 11月6日～12月23日 「室町幕府将軍と周辺の文書の紙～足利義晴と大館常興」

上杉本洛中洛外図屏風 (複製)
足利義晴御内書 (国宝上杉家文書) (享禄3年) 9月28日
大館常興書状 (国宝上杉家文書) (享禄3年) 9月28日
足利義晴御内書 (国宝上杉家文書) (享禄3年) 2月5日
大館常興書状 (国宝上杉家文書) (享禄3年) 2月5日
大館常興書状 (国宝上杉家文書) (享禄3年) 2月5日

■ 1月6日～2月8日 「室町幕府将軍と周辺の文書の紙～足利義晴と伊勢貞忠」

上杉本洛中洛外図屏風 (複製)
足利義晴御内書 (国宝上杉家文書) (大永5年) 閏11月21日
伊勢貞忠書状 (国宝上杉家文書) (大永5年) 閏11月21日
伊勢貞忠書状 (国宝上杉家文書) (大永5年) 閏11月21日
足利義晴御内書 (国宝上杉家文書) (大永8年カ) 6月20日
伊勢貞忠書状 (国宝上杉家文書) (大永8年カ) 6月20日
伊勢貞忠書状 (国宝上杉家文書) (大永8年カ) 6月20日
三上陸房書状 (国宝上杉家文書) (大永8年カ) 6月20日

■ 2月12日～3月14日 「室町幕府将軍と周辺の文書の紙～足利義輝と大館晴光①」

上杉本洛中洛外図屏風 (国宝) [展示期間: 2月12日～15日]
上杉本洛中洛外図屏風 (複製) [展示期間: 2月17日～3月14日]

足利義輝御内書（国宝上杉家文書）（永禄2年）7月14日
大館晴光書状（国宝上杉家文書）（永禄2年）7月14日
足利義輝御内書（国宝上杉家文書）（永禄8年）3月23日
大館晴光書状（国宝上杉家文書）（永禄8年）3月23日

■ 3月16日～31日 「室町幕府将軍と周辺の文書の紙～足利義輝と大館晴光②」

上杉本洛中洛外図屏風（複製）

足利義輝御内書（国宝上杉家文書）（天文21年）5月25日
大館晴光書状（国宝上杉家文書）（天文21年）5月25日
大館晴光書状（国宝上杉家文書）（天文21年）5月25日
足利義輝御内書（国宝上杉家文書）（天文21年）5月25日
大館晴光書状（国宝上杉家文書）（天文21年）5月27日
大館晴光書状（国宝上杉家文書）（天文21年）5月25日

コレクショントーク（いずれも土曜日14：00～）

7月5日・8月16日・9月13日・11月15日・1月24日・2月21日



(2) 企画展示

平成15年度は、特別展・企画展・コレクション展をあわせて6本実施した。コレクション展とは館蔵（寄託なども含む）資料による展覧会である。

(1) 特別展「戦う上杉氏」

会 期：平成15年4月19日（土）～5月25日（日）

開館日数：37日（休館日：4／23）

場 所：1階企画展示室（100％使用）

展示資料：38件

入場者数：11,339人

関連事業：■講演会

4月26日（土）14:00～16:00 大会議室

「合戦図屏風にみる上杉氏の戦い

ー米沢本川中島合戦図屏風を中心にー」

高橋 修氏（茨城大学助教授）

参加者：約80人

■ワークショップ（教育普及事業で報告）

「体験！ 戦国武将」

印刷物：■ポスター B2版 ■チラシ A4版

■図録「戦う上杉氏」A4版64頁 1,000冊発行



内 容

「戦」を物語る資料を一堂に展示し、上杉謙信以来の戦いを振り返る展示を構成した。武田信玄と数度に及んだ川中島の戦い、歴史の転機となった関ヶ原の戦い（長谷堂合戦）、二つの合戦図屏風を中心に、武将たちが使用した甲冑・刀剣や、情報戦で飛び交った書状の数々を紹介した。

展示構成：①絵画 ②武器・武具 ③古文書

展示資料（所蔵を明記しないものは米沢市所有・当館蔵）

No.	資 料 名	員数	時 代	所 蔵
1	川中島合戦図屏風	6曲1双	江戸時代（18世紀末～19世紀初）	
2	本金地著色洛中洛外図（国宝）	6曲1双	室町～桃山時代（16世紀）	
3	長谷堂合戦図屏風（複製）	6曲1双	江戸時代（17世紀）	最上義光歴史館
4	上杉謙信肖像画	1幅	明治時代（19世紀）	
5	上杉景勝肖像画	1幅	江戸時代（19世紀）	
6	大威徳明王像（県文）	1幅	室町時代（14世紀）	
7	短刀 銘 吉光（号 五虎退）	1口	鎌倉時代（13世紀）	個人蔵・寄託
8	長巻 無銘 伝則包（重文）	1口	鎌倉時代（14世紀）	上杉神社

9	黒漆皺革塗鞘革巻太刀拵	1 口	室町～桃山時代（16世紀）	個人蔵・寄託
10	短刀 無銘（号 瓜実）	1 口	鎌倉～室町時代（14世紀）	個人蔵・寄託
11	金茶糸威最上胴具足 直江兼統所用	1 領	桃山時代（16世紀）	上杉神社
12	鉄錆色塗腰紺糸威二枚胴具足 芋川家伝来	1 領	桃山～江戸時代（16～17世紀）	
13	紫茶糸威二枚胴具足 長尾家伝来	1 領	桃山～江戸時代（16～17世紀）	
14	浅葱糸威五枚胴具足 栗林家伝来	1 領	桃山～江戸時代（16～17世紀）	
15	鉄錆色塗紺糸威二枚胴具足 坂田安女所用	1 領	桃山～江戸時代（16～17世紀）	
16	紺糸威二枚胴具足 上杉宗房所用	1 握	江戸時代（18世紀）	
17	紺糸威腹巻	1 握	江戸時代（18世紀）	
18	白綾地はぐま毛付陣羽織（重文）	1 領	桃山時代（16世紀）	上杉神社
19	軍 扇	1 面	江戸時代	個人蔵・寄託
20	軍 配	1 握	江戸時代	個人蔵・寄託
21	軍 螺	1 個	江戸時代	個人蔵・寄託
22	革手袋	1 組	江戸時代	個人蔵・寄託
23	水晶数珠	1 連	室町時代（16世紀）	
24	行 伍	1 式	江戸時代	個人蔵・寄託
25	旗 「毘」	1 旒	江戸時代	個人蔵・寄託
26	旗 「龍」	1 旒	江戸時代	個人蔵・寄託
27	旗 「紺地日の丸」	1 旒	江戸時代	個人蔵・寄託
28	歴代年譜「謙信公」（国宝上杉家文書）	5 冊	江戸時代（17世紀）	
29	大館晴光書状（国宝上杉家文書）	1 通	（永禄2年）6月29日	
30	鉄砲薬之方并調合次第（国宝上杉家文書）	1 通	（永禄2年）6月29日	
31	足利義輝御内書（国宝上杉家文書）	1 通	（永禄2年）6月26日	
32	上杉謙信書状（国宝上杉家文書）	1 通	（元龜3年）9月18日	
33	上杉家軍役帳（国宝上杉家文書）	1 冊	天正3年	
34	上杉景勝書（国宝上杉家文書）	1 通	（天正10年）	
35	石田増田連署状（国宝上杉家文書）	1 通	（文禄3年）10月9日	
36	徳川家康書状（国宝上杉家文書）	1 通	（慶長4年）10月22日	
37	徳川秀忠書状（国宝上杉家文書）	1 通	（慶長5年）3月21日	
38	直江状写	1 巻	江戸時代（17世紀）	



(2) コレクション展「はんこにする？サインにする？ー上杉氏印章ー」

会 期：5月31日(土)～6月29日(日)

開館日数：29日間（休館日：5/25）

場 所：1階企画展示室（70%使用）

展示資料：82点

入場者数：5,796人

関連事業：■コレクショントーク

6月7日(土) 14:00～15:00

参加者 約25名

印刷物：■ポスターB2版 ■チラシA4版



内 容

戦国大名上杉謙信・景勝、そして近世歴代米沢藩主の用いた印章・花押印が今に伝わり、重要文化財に指定されている。これらの印章類と実際に使用された古文書、そして花押やはんこの歴史的位置を紹介できる古文書などを展示した。

自分を証明するもとしてのサインとはんこの歴史を中世から近世を通して紹介し、また、花押にこめられた意味などにも言及した。

展示構成：①はんこ（印章）登場 ②サイン（花押）の世界～名前から記号へ

③はんこ？ サイン？～花押印登場 ④米沢藩上杉家の花押印と印章

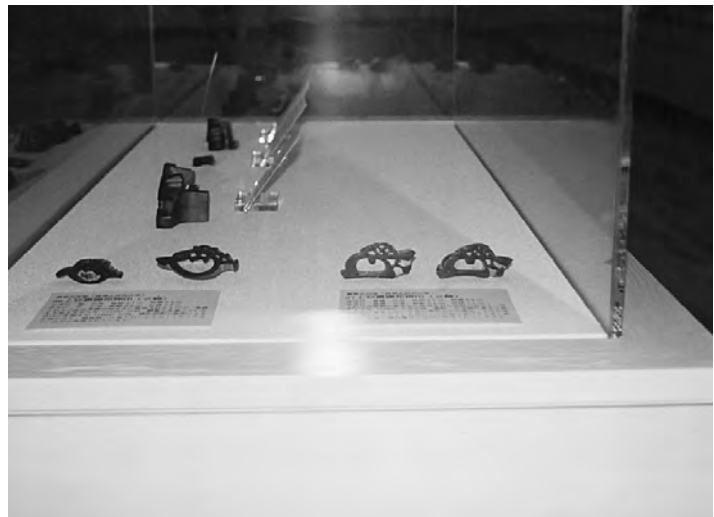
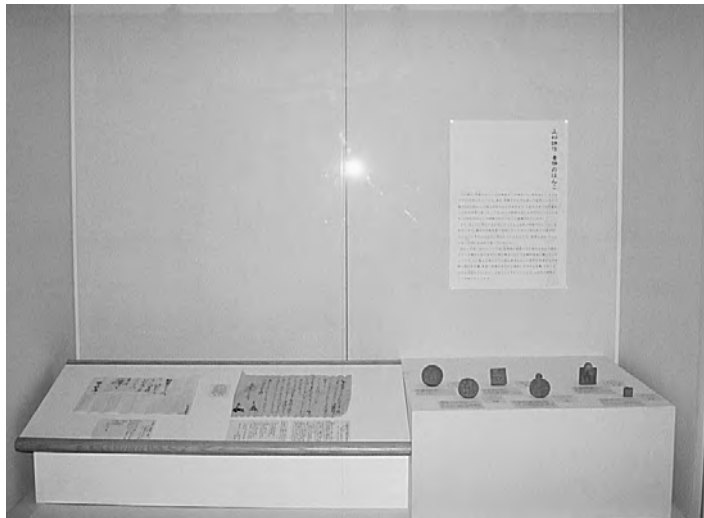
展示資料（所蔵を明記しないものは米沢市所有・当館蔵）

I はんこ（印章）登場

82 印影			
1 朱方印「宝在心」（重文）	1 顆	室町時代（16世紀）	個人蔵・寄託
2 獅子頭朱方印「円量」（重文）	1 顆	室町時代（16世紀）	個人蔵・寄託
3 上突部付朱円印「虚空蔵龍」（重文）	1 顆	室町時代（16世紀）	個人蔵・寄託
4 朱円印「森婦掌内」（重文）	1 顆	室町時代（16世紀）	個人蔵・寄託
5 朱円印「森婦掌内」（重文）	1 顆	室町時代（16世紀）	個人蔵・寄託
6 朱方印「森婦掌内」（重文）	1 顆	室町時代（16世紀）	個人蔵・寄託
7 上杉謙信印判状（国宝上杉家文書）	1 通	永禄4年3月11日	
8 上杉景勝過所（国宝上杉家文書）	1 通	天正13年5月8日	
9 鼎形朱印「阿弥陀・日天・弁財天」（重文）	1 顆	室町時代（16世紀）	個人蔵・寄託
10 鼎形朱印「円量」（重文）	1 顆	室町時代（16世紀）	個人蔵・寄託
11 上突部鍵型鼎形朱円印 「摩利支天・月天子・勝軍地藏」（重文）	1 顆	室町時代（16世紀）	個人蔵・寄託
12 上突部付朱円印 「立願勝軍地藏・摩利支天・飯縄明神」（重文）	1 顆	室町時代（16世紀）	個人蔵・寄託
13 上杉謙信願文（国宝上杉家文書）	1 通	元亀3年6月15日	
14 上杉景勝条目案（国宝上杉家文書）	1 通	（天正8年）12月24日	
15 上杉景勝朱印状	1 通	天正10年6月29日	個人蔵・寄託
16 上杉景勝朱印状（国宝上杉家文書）	1 通	天正10年3月20日	
17 長尾能景書状（国宝上杉家文書）	1 通	（年未詳）4月5日	

18	北条氏綱書状（国宝上杉家文書）	1 通	（大永 5 年） 4 月20日	
19	北条氏康書状（国宝上杉家文書）	1 通	（元龜 2 年） 4 月15日	
20	武田勝頼書状（国宝上杉家文書）	1 通	（天正 7 年） 9 月17日	
21	武田勝頼書状（国宝上杉家文書）	1 通	（天正 9 年） 5 月17日	
22	豊臣秀吉朱印状（国宝上杉家文書）	1 通	（年未詳） 9 月 5 日	
Ⅱサイン（花押）の世界～名前から記号へ				
23	足利尊氏御教書（国宝上杉家文書）	1 通	元弘 3 年12月29日	
24	足利義満御判御教書（国宝上杉家文書）	1 通	応永 2 年 7 月24日	
25	足利義満御内書（国宝上杉家文書）	1 通	（康暦元年） 4 月15日	
26	足利義持下文（国宝上杉家文書）	1 通	応永26年 8 月28日	
27	石田三成書状（国宝上杉家文書）	1 通	（年未詳） 12月28日	
28	伊達政宗書状（国宝上杉家文書）	1 通	（年未詳） 10月 6 日	
Ⅲはんこ？ サイン？ ～花押印登場				
29	上杉謙信花押印（重文）	3 顆	室町時代（16世紀）	個人蔵・寄託
30	上杉謙信花押印（重文）「宗心」	1 顆	室町時代（16世紀）	個人蔵・寄託
31	上杉謙信花押印（重文）	3 顆	室町時代（16世紀）	個人蔵・寄託
32	上杉謙信書状（国宝上杉家文書）	1 通	（年未詳） 12月晦日	
33	上杉謙信書状（国宝上杉家文書）	1 通	（元龜 2 年カ） 3 月23日	
34	上杉謙信書状	1 通	（年未詳） 12月24日	
35	上杉謙信願文（国宝上杉家文書）	1 通	元龜 3 年 6 月15日	
36	上杉景勝花押印（重文）	2 顆	室町時代（16世紀）	個人蔵・寄託
37	上杉景勝花押印（重文）	2 顆	室町時代（16世紀）	個人蔵・寄託
38	上杉景勝書状（国宝上杉家文書）	1 通	（天正 7 年） 6 月19日	
39	上杉景勝書状（国宝上杉家文書）	1 通	（年未詳） 10月10日	
40	上杉景勝書状（国宝上杉家文書）	1 通	（年未詳） 9 月 3 日	
Ⅳ米沢藩上杉家の花押印と印章				
41	上杉定勝花押印（重文）	1 顆	江戸時代（17世紀）	個人蔵・寄託
42	上杉定勝花押印（重文）	2 顆	江戸時代（17世紀）	個人蔵・寄託
43	上杉綱勝花押印（重文）	1 顆	江戸時代（17世紀）	個人蔵・寄託
44	上杉綱憲花押印（重文）	2 顆	江戸時代（17世紀）	個人蔵・寄託
45	上杉定勝書状（国宝上杉家文書）	1 通	（年未詳） 6 月 1 日	
46	上杉定勝書状（国宝上杉家文書）	1 通	（年未詳） 正月18日	
47	上杉定勝書状（国宝上杉家文書）	1 通	（寛永13年 3 月 2 日）	
48	上杉定勝書状（国宝上杉家文書）	1 通	（年未詳） 11月10日	
49	上杉家御年譜 定勝公 巻10 寛永10年 8 月16日（国宝上杉家文書）	1 通	江戸時代（18世紀）	
50	上杉綱勝書状（国宝上杉家文書）	1 通	（年未詳） 9 月 3 日	
51	上杉綱勝書状（国宝上杉家文書）	1 通	（年未詳） 9 月 3 日	
52	上杉綱憲書状（国宝上杉家文書）	1 通	（年未詳） 9 月 3 日	
53	上杉重定花押印等入り箱の蓋裏貼紙（重文）	1 紙	江戸時代（18世紀）	個人蔵・寄託
54	上杉吉憲花押印（重文）	3 顆	江戸時代（18世紀）	個人蔵・寄託
55	上杉宗憲花押印（重文）	5 顆	江戸時代（18世紀）	個人蔵・寄託
56	上杉重定花押印（重文）	3 顆	江戸時代（18世紀）	個人蔵・寄託
57	上杉鷹山花押印（重文）	5 顆	江戸時代（18世紀）	個人蔵・寄託
58	上杉宗房判形勘文（国宝上杉家文書）	1 通	（年月日未詳）	
59	上杉宗房書状	1 通	（元文元年） 5 月16日	
60	上杉重定判形勘文（国宝上杉家文書）	1 通	（年月日未詳）	
61	上杉重定花押印（重文）	2 顆	江戸時代（18世紀）	個人蔵・寄託
62	上杉鷹山花押印（重文）	4 顆	江戸時代（18世紀）	個人蔵・寄託

63	上杉治広花押印（重文）	10顆	江戸時代（18世紀）	個人蔵・寄託
64	上杉斉定花押印（重文）	5顆	江戸時代（18世紀）	個人蔵・寄託
65	上杉斉定書状案（国宝上杉家文書）	1通	（文化9年）9月20日	
66	上杉斉定書状案（国宝上杉家文書）	1通	（天保3年）12月晦日	
67	御代々判鑑（国宝上杉家文書）	1冊	江戸時代（19世紀）	カ
68	上杉鷹山書状（国宝上杉家文書）	1通	（寛政9年）8月4日	
69	上杉治広書状（国宝上杉家文書）	1通	（年未詳）正月朔日	
70	上杉治広書状（国宝上杉家文書）	1通	（文化7年）12月23日	
71	上杉斉定書状案（国宝上杉家文書）	1通	（天保7年）4月24日	
72	上杉斉定書状案（国宝上杉家文書）	1通	（年未詳）9月14日	
73	上杉定勝印判覚書（国宝上杉家文書）	1通	（年月日未詳）	
74	上杉綱勝書状	1通	（万治元年）4月14日	
75	上杉綱勝黒印（重文）	1顆	江戸時代（17世紀）	個人蔵・寄託
76	上杉綱憲黒印（重文）	5顆	江戸時代（17世紀）	個人蔵・寄託
77	上杉宗憲黒印（重文）	4顆	江戸時代（18世紀）	個人蔵・寄託
78	上杉宗房黒印（重文）	2顆	江戸時代（18世紀）	個人蔵・寄託
79	上杉重定黒印（重文）	1顆	江戸時代（18世紀）	個人蔵・寄託
80	上杉鷹山黒印（重文）	2顆	江戸時代（18世紀）	個人蔵・寄託
81	上杉斉定黒印（重文）	1顆	江戸時代（19世紀）	個人蔵・寄託



(3) 企画展「親子で遊ぶ 木とのふれあいワールド パート2」

会 期：平成15年 7月12日(土)～9月15日(月・祝)

開館日数：66日(休館日：7/23・8/27)

場 所：1階企画展示室(90%使用)

入場者数：19,361人

関連行事：■ワークショップ(教育普及事業で報告)

「紅花のふしぎ～ハンカチを染めよう～」

「どうぶつをつくろう・どうぶつでつくろう」

「紙も木からやってくる」

印刷物：■ポスター B2判 ■チラシ A4判 ■リーフレット



内 容

身の回りの生活から木との接点が失われ、五感で木を捕らえることができなくなった現在、木に接し、木と語り合いながら豊かな感性と創造力を養う、そんな願いから開催した展覧会。本展では、「木」本来の植生や性質の紹介をはじめとし、木を材料に作られている生活用品や木による造形などすべて触れることのできる展示とした。また、地元置賜地方も多くの草木の恵みのもとに生活が成り立ってきたことを、「草木塔」や指定の樹木を紹介することで表現した。夏休みと重なり、未就学児や小学生のリピーターが多かった。

展示資料

- ① 木の回廊
- ② トチの木トンネル
- ③ 木偏と旁を組み合わせた漢字クイズ
- ④ 伝統色の紹介木取り
- ⑤ 香り
- ⑥ 木を磨こう
- ⑦ 木で作られた生活用品の数々
- ⑧ 自然の素材を使って染め上げた色
- ⑨ 顔のひきだし箱
- ⑩ 宮大工の匠の技
- ⑪ 形の広場
- ⑫ 飾る形を作ろう
- ⑬ 顔の造形パズル 人体造形パズル
- ⑭ どうぶつをつくろう
- ⑮ パズルの木
- ⑯ 形を探そう
- ⑰ バランス積み木
- ⑱ コマの造形 競う形・動く形
- ⑲ 組んで作ろうージャングル
- ⑳ ゆれる座で遊ぼう
- ㉑ かんなくずのプール
- ㉒ 自然木の積み木
- ㉓ 木の砂場
- ㉔ 木の音を楽しむ



(4) 特別展「洛中洛外図一くらし」

会 期：10月4日(土)～11月3日(月・祝)

前期；10月4日(土)～10月19日(日)

後期；10月21日(火)～11月4日(月・祝)

開館日数：30日間（休館日：10／6 午前・10／20）

場 所：1階企画展示室（100％使用）

展示資料：9点

入場者数：11,320人

関連事業：■講演会

10月18日(土) 14：00～16：00

「洛中洛外図一主題の生命一」

奥平俊六氏（大阪大学大学院文学研究科教授） 参加者 約80名

印 刷 物：■ポスターB2版 ■チラシA4版

■図録「洛中洛外図一くらし」A4版 68頁 1,000部



内 容

京都の町並みやくらしなどを題材とした洛中洛外図は室町時代の16世紀から江戸時代にかけてつくられ、現在数十点が確認されている。本展覧会では当館所蔵の国宝上杉本を始めとする16世紀の町田本（重文）・高橋本（重文）・東博摸本、江戸時代初頭の勝興寺本（重文）や17世紀の歴博E本などを、それぞれの時代の特徴をふまえて展示し、さらにそこに描かれた人々のくらしをテーマごとにピックアップしたパネルを制作して洛中洛外図の世界を紹介した。

また、2000年に行われた上杉本の修復や複製の制作などをパネルやビデオで紹介するとともに、参考として2本ある複製や修復によって交換された旧表装具を展示し、文化財保存の意義について紹介した。

展示資料（所蔵を明記しないものは当館蔵）

1 洛中洛外図屏風（歴博甲本／町田本）（重文）〔前期のみ〕

2 洛中洛外図屏風（東博摸本）〔後期のみ〕

3 洛中洛外図屏風（歴博乙本／高橋本）（重文）

4 洛中洛外図屏風（上杉本）（国宝）

5 洛中洛外図屏風（勝興寺本）（重文）

6 洛中洛外図屏風（歴博E本）

参考出品

洛中洛外図屏風（上杉本）複製A

洛中洛外図屏風（上杉本）複製B

洛中洛外図屏風（上杉本）旧表装具



(5) コレクション展 新収品展—美術工芸の優品—

会 期：平成15年11月8日(土)～12月14日(日)
 開館日数：37日(休館日：11/26、12/1、12/8)
 場 所：1階企画展示室(80%使用)
 展示資料：28件
 入場者数：5,237人
 関連事業：■コレクショントーク

11月15日(土) 14:00～15:00 参加者 約15名

12月6日(土) 14:00～15:00 参加者 約40名

印刷物：■ポスター B2版 ■チラシ A4版



内 容

平成13年の新博物館のオープンに先立ち、平成11年より本格的な資料収集業務を開始した。以来15年度まで寄贈、購入により当館所蔵となった資料や新しく寄託された資料より優品を選びその魅力を紹介した。すでに特別展・企画展で展示したもの、調査研究中で企画展を計画しているものを除く方向で、ほとんどが初公開であった。

展示構成：①絵画 ②武器・武具 ③調度品 ④書跡 ⑤古文書

展示品 (いずれも当館蔵)

No	資 料 名	員 数	製作年代
Ⅰ 絵画			
1	徒然草図	6 曲 1 双	江戸時代
2	近江八景図 目賀多守英筆	6 曲 1 双	江戸時代
3	細井平洲画讃	1 面	江戸時代
Ⅱ 武器・武具			
4	刀 長運齊綱徒俊作	1 口	江戸時代
5	脇指 長運齊綱徒俊作	1 口	江戸時代
6	紺糸威腹巻	1 領	江戸時代
7	九曜紋蜻蛉文馬具	1 式	桃山～江戸時代
Ⅲ 調度品			
8	松竹梅鶴亀葵紋蒔絵貝桶	1 対	江戸時代
9	哥合蒔絵料紙箱	1 合	江戸時代
10	哥合蒔絵料硯箱	1 合	江戸時代
11	銀盃	1 組	明治時代
12	銀銚子	1 組	明治時代
13	銀製鶏	1 対	明治時代
14	秋草鹿蒔絵提重	1 式	明治時代
15	竹雀紋垂緒	1 本	江戸時代
16	竹雀紋平緒	1 本	江戸時代
Ⅳ 書跡			
17	「黄檗遊方・・・」伝一休書	1 幅	室町時代
18	詩歌色紙 伝尊圓親王書	1 帖	室町時代

19	三十六人哥合	1 帖	江戸時代
20	「神督学七袞寿詞」 上杉鷹山筆	1 幅	江戸時代
21	「贈別神保提学子廉還米澤」 細井平洲書	1 幅	江戸時代
V 古文書			
22- 1	上杉謙信書状	1 幅	元龜3年2月16日
22- 2	上杉謙信書状	1 幅	(年未詳) 4月28日
23	上杉景勝朱印状	1 幅	天正10年5月9日
24	上杉定勝書状	1 幅	(年未詳) 8月14日
25	長尾房長書状	1 通	(年未詳) 正月7日
26	(長尾)景明書状	1 通	(年未詳) 12月4日
27	土佐林禪棟書状	1 通	(永禄12年) 閏5月7日
28	本庄繁長書状	1 通	(永禄11年) 12月24日



(6) コレクション展「米沢ゆかりの絵師たち—近代編—」

会 期：平成15年2月7日(土)～3月14日(日)

開館日数：38日(休館日：2／9・16・23・3／1・8)

場 所：1階企画展示室(80%使用)

入場者数：3,903人

関連行事：■コレクショントーク

3月13日(土) 14:00～14:30

「米沢の日本画～様々な流れの中で～」当館学芸員 参加者35名

■ワークショップ(教育普及事業で別途報告)

「冬の夜の博物館～鑑賞とくつろぎ～」

印刷物：■ポスター B2判 ■チラシ A4判



内 容

300年の長きにわたる江戸時代が終わりを告げる明治維新の後、幕藩体制が崩壊すると、脈々と受け継がれてきた藩絵師の制度も表面上は一変していった。明治・大正期の米沢の日本画とその周辺を展示し、当時の米沢美術界の様子を紹介した。吉池青園女作の美人画4点が初公開され、話題を呼んだ。

展示構成：①米沢日本画の礎—藩絵師 目賀多家—

②目賀多の門下生たち

③新しいながれ

④中央画壇へ



展示資料(所蔵を明記しないものは米沢市所有・当館蔵)

I 米沢日本画の礎—藩絵師 目賀多家—				
1	聖賢図粉本	1巻	紙本墨画	享和2年 目賀多幽雲
2	屏風絵縮図	1葉	紙本墨画	江戸時代 目賀多信済
3	竹之図粉本	1葉	紙本墨画	江戸時代 目賀多家
4	花卉図粉本	1巻	紙本淡彩	江戸時代 目賀多信済
5	山水図	1幅	絹本墨画	江戸時代 目賀多信済
6	布袋図	1幅	絹本着色	江戸時代 目賀多信済
II 目賀多の門下生たち				
7	竹林図屏風	6曲1双	紙本金地墨画	明治37年 下條桂谷
8	寒山拾得図	1幅	紙本墨画	明治36年 下條桂谷
9	花鳥図	1幅	絹本着色	大正—昭和時代 小野寒江
10	仙人図	1幅	紙本墨画淡彩	江戸時代後期—明治時代 若井牛山
III 新しいながれ				
11	四季耕作図	12幅	紙本淡彩	明治32年 澤口静山 個人蔵・寄託
12	月明過雁	1幅	絹本淡彩	明治30年 濱崎木麟
13	福米間鉄道工事の絵図	12面	銅版画	明治32年頃 鈴木蘭涯
	第壱図 米沢福島間の畧図	1面		
14	第五図 第五号第六号西高道及び松川鉄橋之景	1面		
15	第六図 第七号隧道付近ヨリ松川ヲ距テ李平沢ヲ望ム	1面		
16	第七図 李平下ノ道路ヨリ遥カニ大日向第九号拾号第拾壱号各隧道口ヲ望ム図	1面		

17	第拾壹図	袖ヶ澤築堤ヲ通道シ板谷駅東ニ出ル線路之図	1 面		
18	第拾貳図	板谷西口鉄道線路工事之図	1 面		
19	第拾參図	板谷煉瓦工場及粘土運搬高架棧橋之景	1 面		
20	第拾四図	第拾五号隧道東口河門上雪類除柵及五色温泉踏切所之景	1 面		
21	第拾七図	五色温泉場附近之景	1 面		
22	第拾九図	滑川温泉場附近邊之景	1 面		
23	第貳拾図	姥湯温泉場之景	1 面		
24	第貳拾貳図	第拾八号隧道笠松附近工事場之景	1 面		
25	山水図屏風	6 曲 1 双	紙本淡彩	明治時代	鈴木蘭涯 個人蔵・寄託
26	四季之山水	2 卷	絹本淡彩	明治時代	鈴木蘭涯 個人蔵・寄託
27	近江八景金沢八景図屏風	6 曲 1 双	紙本墨画淡彩	明治10年	菅原白龍 個人蔵・寄託
28	紺地金泥阿弥陀三尊図	1 幅	絹本紺地着色	大正－昭和時代	狩野文信
Ⅳ 中央画壇へ					
29	断崖	1 面	キャンバス・岩絵具	昭和時代	我妻碧宇
30	野糞讃（冬）	1 面	紙本着色	昭和45年	我妻碧宇
31	野糞讃（早春）	1 面	紙本着色	昭和45年	我妻碧宇
32	停車場	1 面	紙本着色	大正 4 年頃	吉池青園女
33	母の便り	1 面	紙本着色	大正 4 年頃	吉池青園女
34	日傘	1 面	紙本着色	大正 4 年頃	吉池青園女
35	鈴虫	1 面	紙本着色	大正 4 年頃	吉池青園女
36	雪の日	1 面	紙本墨画淡彩	大正－昭和時代	本間国生
37	福良村と磐梯	1 面	紙本墨画淡彩	大正－昭和時代	本間国生
38	雨後の山	1 面	紙本墨画淡彩	大正－昭和時代	本間国生
39	那智と華嚴	1 面	紙本墨画淡彩	大正－昭和時代	本間国生
40	吉野の春	1 面	紙本墨画淡彩	大正－昭和時代	本間国生
41	天女図	1 面	絹本淡彩	大正 9 年	伊東忠太
42	寂しき樹木	1 幅	絹本着色	大正－昭和時代	竹久夢二



2. 教育普及

目 的

地域の住民（こどもたちも含めた）が地域の自然や文化を正しく理解し、それを継承していくための契機となっていく。歴史や美術をとおして、こどもたちが広い視野で将来を見据えられるような展示や体験学習の提供と出版物の制作を行う。これらの活動を積み重ねていくことにより、館の社会的認知度を高めていき、その結果として、住民が博物館（地域のシンボル）をつくっていく一員であるという認識を持つことができ、共に成長していく。

(1) ワークショップ

目でみるだけではなく、手の感触、音、においなどの感覚を伴った体験は、こどもたちに新鮮な驚きと感動を与え、それがこどもたちの興味や関心を高めていく。これらの体験は文字による学習の何倍もの情報量があり、臨場感を伴うため、自分のイメージを大きくふくらませる楽しみがあり、このイメージづくりの楽しさが自ら学ぼうとする意欲を呼び起こし、それが学習や、日常生活のステップとなっていく。その手助けをする環境やプログラムなどを提供し、こどもたちが広い視野で将来を見据えられるようなきっかけづくりを行っていく。

募集制ワークショップ

■体験！戦国武将

特別展「戦う上杉氏」関連のワークショップ。

実際に触れることで武器・武具への理解を深め、先人の美意識や思考を探り、現代文化に受け継がれているものを言葉の中に発見する機会とする。

開催日時 平成15年5月11日(日) 13:30~16:30

募集人数 15名

募集対象 高校生以上

参加人数 8名

- 内 容**
- ①甲冑を装着する
 - ②刀剣、軍配、采配、槍、弓に触れる
 - ③武器武具から生まれた言葉を探る
 - ④企画展示を観覧し、知識の定着をはかる
 - ⑤甲冑に用いられている紐結びを体験し、現代生活に活かす



■色をみつけよう～幼児のためのdrawing～

平成14年度からの継続プログラム。
今年度は、色への興味をより強めるため、混色実験の場面を設定した。
支持体についても紙から布へ変更し、描き味のおもしろさや作品としての加工（展示にむけて）のしやすさを考慮した。

2歳から6歳までが参加し青空の下ダイナミックな作品を制作した。



開催日時 平成15年 6 月 8 日(日) 13:30～16:00

募集人数 20名

募集対象 未就学児

参加人数 20名

- 内 容**
- ①色さがしの旅（伝国の杜前広場から自然の色をさがす）
 - ②光をつかまえよう（プリズムによる色の柱を小びんに入れて持ち帰る）
 - ③材料と道具紹介と注意
 - ④表現 大画面（布）にスポンジローラーで描いてく途中、混色の実験を行い、色彩への興味を強める

使用材料：ブロード布・水彩絵の具・ローラー・スポンジローラー



■紅花のふしぎ

企画展「木とのふれあいワールド」に関連したワークショップ。

山形県の花である「紅花」の植生や、その色素の特色を紹介し、染色の技法を実際に体験してもらった。特に今回は「摺り染」という伝統の技法を採用し紅花色素のもつ微妙な色合いなど、自然の持つすばらしさの一端を実感できたようである。



開催日時 平成15年 7 月 27 日(日) 13:30～16:30

募集人数 20名

募集対象 小学生以上

参加人数 19名

講 師 鈴木孝男氏（紅花研究所）

- 内 容**
- ①紅花の歴史
 - ②紅花の特性
 - ③実際の染色（摺り染）



■とりやどうぶつをつくろう！とりやどうぶつでつくろう！

企画展「木とのふれあいワールド パート2」に関連したワークショップ。企画展の監修者である杉山明博氏を招き、木を使って自由な発想を形にしていけるプログラムとなった。

タイトルのとおり、木で動物をつくるもよし、動物の形をヒントに鉛筆立てなどの日常品をつくるもよし。それぞれがこだわりをもって制作に没頭した。

また、ボランティアの参加が多くあり、ワークショップ参加者の「こうしたい。」という意欲をなるべく活かしていこうと取り組んだ。

今回から、アンケートとともに五感で感じるカルテを参加者につけてもらうこととした。(継続して参加することで自分のカルテが残っていく。)



開催日時 平成15年8月10日(日) 13:30~16:30

募集人数 20名

募集対象 小学生以上

参加人数 21名

講師 杉山明博氏 (静岡大学教授)

ボランティアスタッフ

渡辺 由子 氏 (杉山研究室卒業生)

竹川友美子 氏 (杉山研究室卒業生)

山崎 公彦 氏 (南部小学校教諭)

三浦 直 氏 (秋田県立近代美術館学芸員)

五月女正明 氏 (杉山研究室卒業生)

小倉 新吾 氏 (窪田小学校教諭)

神保 厚 氏 (東部小学校教諭)

小倉 利一 氏 (朝日新聞社)



■紙も木からやってくる

企画展「木とのふれあいワールド パート2」に関連したワークショップ。

日本の風土が育んだ和紙は、書く、描く、折る、貼る、染める、畳む、包む、飾る、巻くというように、生活に欠かせないものとして用いられてきた。また、温かくて柔らか、それでいて強い和紙は用と美とを兼ね備えたものでもある。

今回のワークショップでは和紙の材料が植物であり、その植物から1枚の和紙になるまでには、様々な日本人の知恵が受け継がれていることを体験してもらった。また、その材料が「こうぞ」や「みつまたの木」であることを発見してもらう。

今回の材料は身近に取り入れることが可能なすすきを利用した。



開催日時 平成15年9月7日(日) 13:30~16:30

募集人数 18名

募集対象 小学生以上

参加人数 9名

内容 ①和紙とはなにかーその材料を中心にー
②すすきを叩く〜紙漉きまでを体験

■洛中洛外図を描こう

国宝上杉本洛中洛外図屏風を題材に、日本画の材料を使って参加者が自分だけの洛中洛外図を描いてみるワークショップ。

「洛中洛外図」が何なのか、何故米沢にあるのか、などの基本的な情報を伝えることはもとより、日本画用の筆、絵の具などを実際に使用することにより、洛中洛外図がどのような工程で描かれたかの一端を体験してもらい、個々の中でなんとなく「すごいものだ」という理解であった「洛中洛外図屏風」が各自のなかである程度位置付けられることをねらいとしている。昨年度までは小中学生を対象の中心としていたが、今年度は高校生以上の大人向けプログラムとし、より模写に近づけた。



開催日時 平成14年10月4日(土) 13:30~16:00

募集人数 18名

募集対象 高校生以上

参加人数 8名



■秋の夜長の博物館

今年度新しく生み出したプログラム。

開館して2年を経過し、市民にも少しずつ定着しつつある博物館ではあるが、1つの展示、1つの作品をじっくり時間をかけてみる、その「みる」おもしろさや鑑賞の仕方、楽しみ方もあわせて来館者に紹介した。

企画展「洛中洛外図一くらしー」を少人数でごらんいただき、普段はお教えできない鑑賞のテクニックや作品の楽しみ方などを学芸員が紹介するとともに、「自分だけの展示室・自分だけの洛中洛外図展」を味わっていただいた。



開催日時 平成15年10月17日(金) 19:00~20:30

募集人数 18名

募集対象 高校生以上

参加人数 9名

内 容

- ①ゆっくり鑑賞（展示室ではクラシックが流れる）
- ②おもしろポイントを解説しよう
- ③中庭でお茶会をしながら感じたままを各自が発表



■だれもしらない博物館

前年度から継続のワークショップ。

通常来館者が見ている展示やワークショップなどは博物館の一側面であり、博物館の本来の役割や仕事のほんの一部である。博物館業務の4本柱、「調査・研究」、「展示（公開）」、「保存」、「教育普及」がどのように行われているのかその裏側をオリエンテーリング形式でみていただき、博物館の存在意義やそれが自分自身の生活にどのように結びついているのかなどを考える機会とした。

開催日時 平成16年2月15日(日) 13:30~16:00

募集人数 18名

募集対象 小学生以上

参加人数 11名



■冬の夜の博物館

コレクション展「米沢ゆかりの絵師たち—近代編—」を少人数でごらんいただき、普段はお教えできない鑑賞のテクニックや作品の楽しみ方などを学芸員が紹介するとともに、「自分だけの展示室・自分だけの絵師展」を味わっていただいた。

開催日時 平成16年3月5日(土) 19:00~20:30

募集人数 18名

募集対象 高校生以上

参加人数 10名

- 内 容**
- ① ゆっくり鑑賞
(展示室ではクラシックが流れる)
 - ② 感じたままを発表
 - ③ カフェでのお茶会と作品について思い思い語る

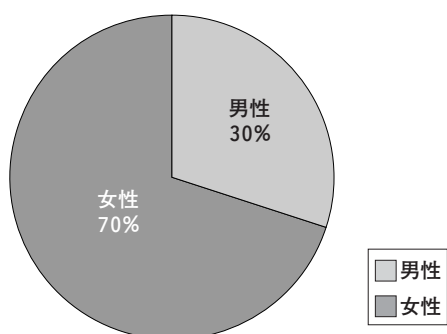


平成15年度ワークショップアンケート集計

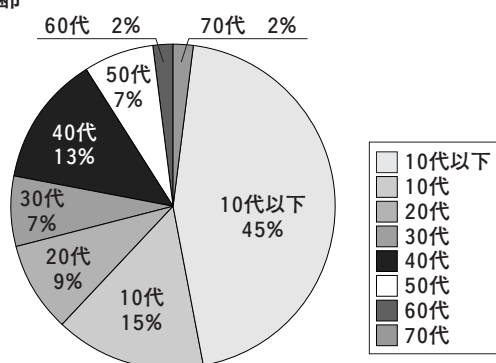
平成15年度に開催したワークショップ参加者に回答していただいたアンケートを下記にまとめた。

参加者 94名
回答者 93名
回答率 98.9%

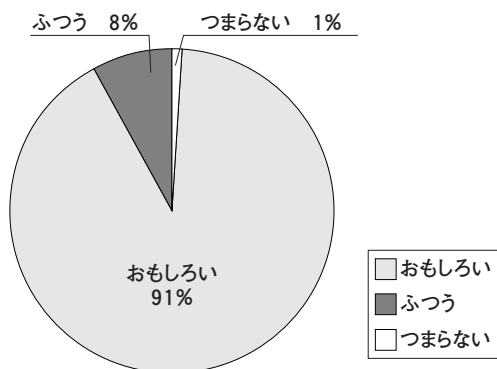
☆性別



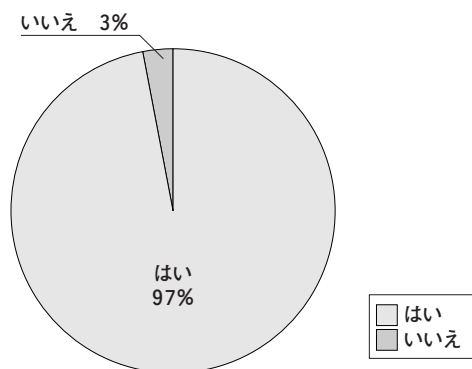
☆年齢



☆あてはまるところに○をつけてください。



☆またワークショップに参加したいとおもいますか。



自由参加制ワークショップ

学校週5日制、新学習指導要領の実施に伴い、博物館に対する期待が高まっている。土曜日、博物館は学校と違った立場で子どもたちにアプローチできるのか、模索しながらではあるが、子どもたちと一緒に成長していきたい。

自由参加プログラムは通常設置しているプレイショップの延長線上にあり、プレイショップで設置している様々な道具や伝承あそびをピックアップし、掘り下げるものである。

日常の中で様々な想像と創造力を生み出すきっかけの一つとなり、風土を肌で感じ、体いっぱい吸い込むことのできる空間を提供していく。

また、近年手先の作業が苦手な子どもが増えていることなどから、手作業を中心にプログラムを構成した。

■なりきり隊 よろいかぶと編

開催日時 平成15年5月3日(土) 13:00~16:00

参加人数 36名

内 容

普段は目にすることのない鎧兜を身につけてもらうことで、武士の世界に思いを馳せた。歴史を身近なものに感じてもらうきっかけとなった。



■my めんこづくり

開催日時 平成15年5月17日(土) 13:30~16:00

参加人数 18名

内 容

江戸時代にまでその歴史がさかのぼるめんこ。その中の紙めんこに自分の好きな絵を描く。また、遊び方やいろいろな技も伝授した。



■ためしてみよう！笹巻き講習会

開催日時 平成15年6月14日(土) 13:00~16:00

参加人数 50名

内 容

置賜地方にのこる笹巻き。その包み方、ひものかけかたを講習。大人から子どもまで笹の葉が食物を保存する力も紹介。



■簡単おりきで織姫になろう！

開催日時 平成15年 7 月19日(土) 13:00~16:00

参加人数 16名

内 容

七夕の季節にあわせたプログラム。米沢は織物の本場。

1本の糸から生地(面)になっていくしくみを実際の織機(ハンディタイプ)を使って紹介し、実際にコースターをつくってもらう。おりひめ、ひこぼしのエピソードも紹介。



■マーブリングで残暑お見舞い

開催日時 平成15年 8 月 2 日(土) 13:00~16:00

参加人数 48名

内 容

専用の絵具と溶液を使用し、墨流しのハガキをつくる。

絵の具の流れにより、偶然の美が生まれ、楽しむことができた。



■火おこし探検隊 あっ！これも木だ

開催日時 平成15年 8 月30日(土) 13:00~16:00

参加人数 33名

内 容

「親子であそぶ 木とのふれあいワールド」に合わせたプログラム。

“木”から火が生まれる不思議を体験し、先人の知恵を発見した。



■なんでもつつもう！ 風呂敷編

開催日時 平成15年 9 月27日(土) 13:00~16:00

参加人数 13名

内 容

プレイショップで常設している「つつむ」の中から、風呂敷にテーマを絞り、様々な包み方を伝授した。

マイ風呂敷を持てばエコロジーにもなることを発見。



■なんでもつつもう風呂敷 贈り物編

開催日時 平成15年11月22日(土) 13:00～16:00

参加人数 11名

内 容

基本の包み方から一歩進んで、そのまま贈り物にできるような新鮮でしゃれた包み方を伝授。



■たのしい冬の遊び かるた編

開催日時 平成15年12月13日(土) 13:00～16:30

参加人数 16名

内 容

様々な冬の遊びを紹介したプログラムの第2弾。

かるた遊びを楽しむとともに、参加者オリジナルのかるた制作をし、伝統遊びへの興味を高めた。



■技をみがこう！けんだまのたたかい

開催日時 平成16年1月17日(土) 13:00～16:30

参加人数 12名

内 容

けんだまの基本技を紹介し、参加者には検定風に体験してもらった。

参加者全員集中して技を競った。



■和紙でつくろう鬼の面

開催日時 平成16年1月24日(土) 13:00～16:00

参加人数 16名

内 容

節分を前にしたプログラム。日本伝統の和紙素材を紙皿に貼り付けてつくるお面。和紙の種類や張り合わせ方で他にはないお面ができる。節分の意味なども紹介する。



■千代紙でできちゃったお雛様

開催日時 平成16年2月28日(土) 13:00~16:00

参加人数 30名

内 容

ひなまつりにあわせたプログラム。古典文様の千代紙を使い、お雛様、お内裏様を折る。ひな祭りや、雛飾りの意味も紹介。

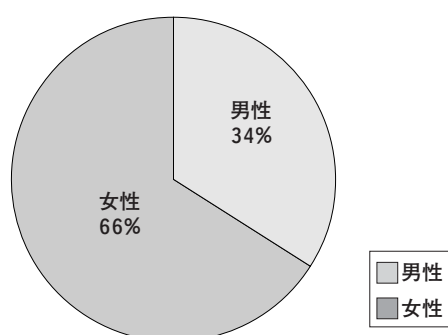


平成15年度自由参加制ワークショップアンケート集計

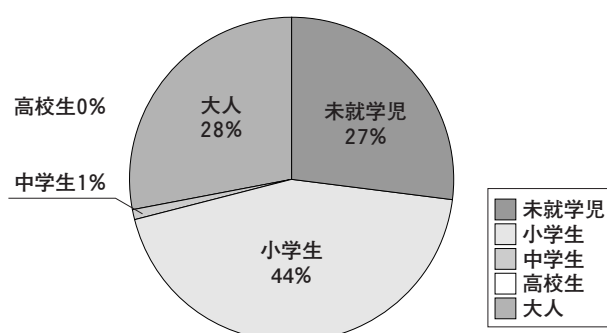
平成15年度に開催した自由参加制ワークショップの参加者に回答していただいたアンケートを下記にまとめた。

参加者数 299名
回答者数 193名
回答率 64.5%

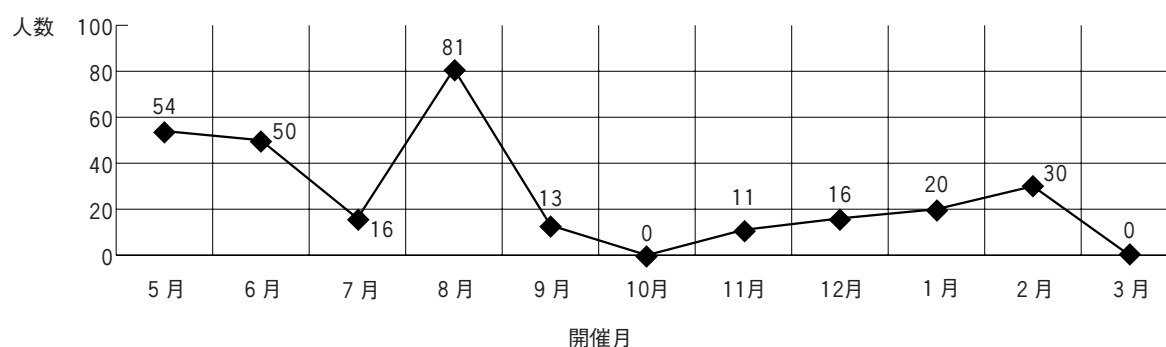
☆性 別



☆年 齢



☆参加者数の推移(10月、3月は自由参加制ワークショップを開催していない。)



(2) プレイショップ

目 的

「Hands and Heart～手と心で感じよう～」をテーマに、日常の中で様々な想像と創造力を生み出すきっかけのひとつとなる場所・空間・時間を提供し、純粹に心で感じ、楽しんでもらっている。

日本古来の楽器や玩具、日本独自の手工芸などを紹介するとともに、スイッチやボタン一つで動いてしまうものではなく、自らの手で触り、動かし、感じるができる環境を提供する。現在失われつつある日本の伝統を一部ではあるが伝承していく。

内 容

当館の体験学習室は、ウィークデーはプレイショップ、ミュージアムスクールに使用し、土日は募集制・自由参加制ワークショップに使用するというように、フレキシブルにその設えを変動させている。

常設のプレイショップも来館者の使いやすさ、危険防止、また、それぞれのツールの役割がよりよく来館者に伝わるようにを考慮し、半年に1度ツールボックスや体験機の配置を検討している。

本年度は昨年度の経過を踏まえ下記のような配置とした。



(3) ミュージアムスクール・出前授業

博物館の持つ教育的な要素の中で、最も特徴的なことは「実物資料を持っている」ことである。実物とその情報を複合的、学術的につなぎ、学校だけでは味わうことのできない驚きや感動を与えていくことをねらいとしている。

ミュージアムスクール（博物館で実物資料をみながら様々な体験や調べ学習を行う。）

6月10日（火）	洛中洛外図を探ろう	米沢市立第四中学校3年美術科
6月13日（金）	洛中洛外図を探ろう	米沢市立第四中学校3年美術科
9月3日（水）	総合的な学習ヨーロッパ印象派絵画について	米沢市立第一中1年
10月6日（月）	総合的な学習 学ぼう 日本の伝統 *国民文化祭開催に伴い皇太子・皇太子妃の行啓時に御覧いただいた。	米沢市立興譲小学校6年
11月6日（木）	総合的な学習 進路体験学習	山形県立米沢興譲館高校1年
12月10日（水）	洛中洛外図を探ろう	米沢市立第二中学校1年美術科

出前授業

9月18日（木） 洛中洛外図を探ろう 米沢市立第四中学校1年美術科
 10月9日（木） 洛中洛外図を探ろう 米沢市立第四中学校1年美術科
 10月10日（金） 洛中洛外図を探ろう 米沢市立第一中学校1年美術科



(4) 講演会

「トーク！トーク！トーク！ 上杉・伊達に学ぶもの」

講演

基調講演 『上杉・伊達に学ぶもの』

講師 脚本家 ジェームス三木 氏

講演 『上杉家の教え』

講師 上杉家十七代当主 上杉邦憲 氏

講演 『伊達家の家風』

講師 伊達家十八代当主 伊達泰宗 氏

座談会 『あの人、この人 —— 先達の教え』

ジェームス三木氏・上杉邦憲氏・伊達泰宗氏

開催日時 平成15年9月14日（日） 14：00～

会場 伝国の杜 置賜文化ホール

来場者数 442名

印刷物 ■ポスター B2判 ■チラシ A4判 ■レジュメ B4二つ折

脚本家として活躍するジェームス三木氏と、上杉・伊達両家の当主を講師に迎え、それぞれ学ぶべきものについてご講話をいただいた。さらに、対談を通して新しい視点で見る先達の紹介により、来場者に新たな知識と感動を与えることができた。

シンポジウム 「米と日本人」

開催日：平成15年11月16日（日） 13：00～16：30

場所：大会議室

関連事業：古写真パネル展示

11月5日（水）～11月18日（火） エントランスホール

郷土の風俗を長年撮影してきた小貫幸太郎氏の寄贈写真20枚によって、米作りの風景を展示した。

印刷物：■チラシ A4版（自館製作）

内容

米の伝播と米を主食とする日本人が作り上げた独自の文化、特に置賜の特色について、シンポジウムを通じより深く考える機会となった。

基調講演

講師 萩原秀三郎（民俗研究家）
「稲作文化の伝播と稲霊信仰」

パネルディスカッション

パネラー

佐野 賢治（神奈川大学教授） 「宝は田からー飯豊山信仰とお福田ー」

武田 正（山形短期大学教授） 「山形の農耕儀礼」

萩原秀三郎（民俗研究家）

コーディネーター

竹田又右衛門（川西町文化財保護協会理事）



展示古写真

	撮影年	撮影場所
1 農村の風景「牛を引く風景」		
2 雪中田植 「豊作を祈願する正月行事」		
3 種粃蒔き	昭和53年 5 月	米沢市塩井町塩野
4 苗床のある風景		米沢市大字李山
5 苗取り	昭和53年 5 月	米沢市窪田町藤泉
6 苗代風景	昭和30年代	
7 筋鋤き「稲を均等に植える工夫」	昭和53年 6 月	米沢市塩井町塩野
8 田植え	昭和52年 5 月	
9 田植え風景	昭和53年 6 月	米沢市塩井町塩野
10 田植えの一服	昭和53年 5 月	
11 籍田の田植え祭り	昭和47年 5 月28日	米沢市遠山町（現御廟三丁目）
12 田の草取り	昭和25年	
13 ニゾ姿の女性	昭和52年 8 月30日	米沢市吹屋敷町
14 ニゾ姿でひと休み	昭和18年	
15 稲刈り	昭和30年	米沢市塩井町
16 籍田の稲刈り	昭和48年10月	米沢市遠山町（現御廟三丁目）
17 稲杭「稲を干す風景」		米沢市大字三沢
18 稲の籾干し		米沢市大字籾沢
19 稲運び	昭和11年	
20 稲こき	昭和30年代	
21 フラニョウ「藁を積んだ風景」		川西町大字玉庭
22 粃殻焚き		米沢市塩井町塩野

(5) 博物館実習

大学において博物館学芸員資格取得講座を受講している学生の実習機関として、受入、指導を行っているが、15年度は9大学から21名を受け入れ、下記の通り実施した。

第1期 6月23日(月)～6月30日(月) 8名

石田 志保 (群馬県立女子大学)	清水 幸彦 (東海大学)
沼澤 蓉 (東北学院大学)	高橋 宴絵 (東北学院大学)
布施 文菜 (東北生活文化大学)	栗山 洋美 (東北生活文化大学)
市川 佐織 (東北芸術工科大学)	上泉 直子 (東北芸術工科大学)

第2期 10月27日(月)～11月4日(火) 13名

江部雄一郎 (国士舘大学)	橋本有実子 (帝京大学)
島貫 梓 (都留文科大学)	江袋和貴子 (都留文科大学)
高井 咲紀 (群馬県立女子大学)	大沼 香里 (群馬県立女子大学)
小山内千佳 (米沢女子短期大学)	佐藤 詩織 (米沢女子短期大学)
菅原 恵 (米沢女子短期大学)	成田 望 (米沢女子短期大学)
原田ひかる (米沢女子短期大学)	松井端康子 (米沢女子短期大学)
金村 麻紀 (米沢女子短期大学)	



実習の記録

第1期

	午前（9：00～12：00）	午後（13：00～16：00）
6月23日（月）	館長挨拶 博物館概要説明、事務連絡 資料の取り扱い（古文書・絵画）	資料の取扱（古文書） フロント業務 （チケットもぎり） （常設展示解説） （総合受付） （体験学習室サポート） （情報ライブラリー） （企画展示室監視） （ショップ監視）
6月24日（火）	博物館運営について （展覧会企画シミュレーション）	博物館運営について （展覧会企画シミュレーション）
6月25日（水）	博物館運営について （展覧会企画シミュレーション）	博物館運営について （展覧会企画シミュレーション）
6月26日（木）	資料の取扱（歴史資料）	資料の取扱（絵画） フロント業務
6月27日（金）	資料の取扱（工芸） フロント業務	資料の取扱（工芸） フロント業務
6月30日（月）	展示撤去 コレクション展 「はんこにする?サインにする?」	展示撤去 収蔵庫整理 展示倉庫整理
入館 8：30 退館 17：00	8：30～9：00 課題の整理、事務連絡 16：30～17：00 課題の整理、実習日誌の記入	

第2期

10月27日（月）	館長挨拶 博物館概要説明、事務連絡 資料の取り扱い（古文書・絵画）	資料の取扱（古文書） フロント業務
10月28日（火）	資料の取扱（絵画） フロント業務	資料の取扱（絵画） フロント業務
10月29日（水）	博物館運営（ワークショップについて）	ワークショップシミュレーション
10月30日（木）	上杉博物館について	日本工芸史(取扱を含む)
10月31日（金）	ワークショップシミュレーション	ワークショップ実践
11月4日（火）	展示撤去 特別展「洛中洛外図ーくらしー」	古写真パネル（農作業風景）展示 展示倉庫整理
入館 8：30 退館 17：00	8：30～9：00 課題の整理、事務連絡 16：30～17：00 課題の整理、実習日誌の記入	

3. 調 査

(1) 館蔵資料調査

(歴史・民俗)

宮島詠士関係資料調査	(調査者：遠藤綺一郎 氏)
上杉邦憲氏寄託資料調査	(調査者：佐藤美保子 氏)
旧米沢藩士 黒井文書調査	(調査者：遠藤綺一郎 氏、佐藤美保子 氏)
小貫幸太郎氏撮影古写真聞き取り調査	(調査者：小関 薫 氏)

(美術・工芸)

近世日本画作品、墨書、解説	(調査者：遠藤綺一郎 氏、佐藤美保子 氏)
---------------	-----------------------

(2) 資料収集に伴う調査

- 1、 後藤克芳ポップアート作品 (購入・寄贈)
- 2、 宮島詠士書 (購入・寄贈)
- 3、 徒然草図屏風 (購入)
- 4、 椿貞雄絵画作品 (購入・寄贈)
- 5、 米沢新田藩関係資料 (寄贈)
- 6、 小貫幸太郎氏撮影古写真 (寄贈)
- 7、 江戸道中記ほか古文書等 (寄贈)
- 8、 浅間桂凌書屏風 (寄贈)

(3) 展覧会準備調査

「洛中洛外図ーくらしー」打合せ及び準備調査

平成15年 4月27・28日	富山県高岡市	勝興寺
	富山県富山市	富山県立水墨美術館

「建築家伊東忠太の世界展」打合せ及び準備調査

平成15年 6月18日	東京都渋谷区	ワタリウム美術館
7月18日	東京都渋谷区	ワタリウム美術館
平成16年 3月16日	東京都渋谷区	ワタリウム美術館
	東京都目黒区	東京大学駒場キャンパス

「故郷からのおくりものー高橋まゆみ創作人形の世界ー」展示打合

平成16年 1月 8日	神奈川県横浜市	横浜高島屋ギャラリー
-------------	---------	------------

「芹沢銈介展」準備調査

平成15年 8月27・28日

静岡県静岡市

静岡市芹沢銈介美術館

9月24日

宮城県仙台市

東北福祉大学芹沢銈介美術工芸館

(4) 資料調査員による調査

博物館に必要な資料の収集を適正かつ円滑に進めること、また展示、研究等に関する基礎データを得ることを目的として、15年度も下記の博物館資料を依頼した。任期は1年。

(敬称略)

氏 名	分 野	備 考
遠 藤 綺一郎	書跡・古文書	山形県立米沢女子短期大学名誉教授
小 野 榮	郷土史	郷土史家・元米沢市史編纂専門員
佐 藤 繁	美 術	米沢市立第三中学校美術教諭
我 妻 寿彦	美 術	財団法人山形美術館学芸員

□郷土史に関する調査

資 料 名	調査員
1 弘化三年白子大明神御祭礼神輿行列図	1 巻 小野 榮
2 上杉治憲一行詩「心似貫霜竹」	1 幅 小野 榮
3 荏戸善政書	1 幅 小野 榮
4 上杉茂憲書	1 幅 小野 榮
5 江戸道中記	1 冊 小野 榮
6 短 冊	6 点 小野 榮

4. 収集保管 (37～43 p)

(1) 資料収集

第1回 収集検討会議 平成15年7月1日(火)

受入審査対象資料

No1	MEMORY (T)	後藤克芳作	No10	山田蠅堂詩	宮島詠士書
No2	MEMORY	後藤克芳作	No11	高啓詩	宮島詠士書
No3	LOVE ROCK	後藤克芳作	No12	張廉卿詩「眼底」	宮島詠士書
No4	KNIFE	後藤克芳作	No13	頼山陽句「太白當舟明似月」	宮島詠士書
No5	GIGI	後藤克芳作	No14	黃庭堅詩句	宮島詠士書
No6	「漢魏遺風」	宮島詠士書	No15	蘇軾詩「待月台」	張廉卿詩
No7	「神武不殺」	宮島詠士書	No16	徒然草図屏風	
No8	張廉卿詩「夜坐」	宮島詠士書	No17	太刀 銘 □包 附黒漆塗太刀拵	
No9	王守仁「客座私祝」	宮島詠士書	No18	太刀 銘 宗近 附黒塗鞘	

第1回 収集委員会 平成15年7月3日(木)

収集委員会委員(任期:平成14年7月1日～平成16年6月30日)

石栗 正人(自然)	米沢市文化財保護委員
小野 榮(郷土史)	米沢市文化財保護委員会委員長
加藤 千明(近代美術)	財団法人山形美術館館長
川崎 利夫(考古学)	山形県立うきたむ風土記の丘考古資料館館長
武田 正(民俗)	山形女子短期大学教授
東海林静男(歴史:近代史)	山形女子短期大学名誉教授
濱田 直嗣(古美術)	仙台市博物館顧問
山田 邦明(歴史:中世史)	東京大学史料編纂所教授
湯山 賢一(書跡・古文書)	文化庁文化財部美術学芸課長
横山 昭男(歴史:近世史)	山形大学名誉教授

受入審査対象資料

上記 No1～No18の資料

出席委員 横山昭男委員長・小野榮副委員長・石栗正人委員・加藤千明委員・川崎利夫委員・
武田正委員・濱田直嗣委員・湯山賢一委員

審査対象となった資料は全て受入ることが承認された。

(2) 平成15年度受入資料

■受入資料

新収蔵品の受入作業の結果は次のとおりであった。

資料 I D	分類	資 料 名	作者名	件数	員数	受入種別	資料 I D	分類	資 料 名	作者名	件数	員数	受入種別
A2003-005-01	絵画	My Hands Are Dirty	後藤克芳	1	1 点	寄贈	A2003-003-37	歴史資料	通俗三国誌 卷之三十七		1	1 冊	寄贈
A2003-007	絵画	寒江霜林図	細井平洲	1	1 軸	寄贈	A2003-003-38	歴史資料	通俗三国誌 卷之三十八		1	1 冊	寄贈
A2003-011	絵画	沢田竹次郎像	椿 貞雄	1	1 面	寄贈	A2003-003-39	歴史資料	通俗三国誌 卷之三十九		1	1 冊	寄贈
A2003-012	絵画	「徒然草屏風」	未 詳	1	六曲一双	購入	A2003-003-40	歴史資料	通俗三国誌 卷之四十		1	1 冊	寄贈
A2003-005-03	絵画	My HAND IS DIRTY	後藤克芳	1	1 点	寄贈	A2003-003-41	歴史資料	通俗三国誌 卷之四十一		1	1 冊	寄贈
A2003-005-05	絵画	SOUVENIR	後藤克芳	1	1 点	寄贈	A2003-003-42	歴史資料	通俗三国誌 卷之四十二		1	1 冊	寄贈
A2003-005-06	絵画	HEART	後藤克芳	1	1 点	寄贈	A2003-003-43	歴史資料	通俗三国誌 卷之四十三		1	1 冊	寄贈
A2003-005-07	絵画	A	後藤克芳	1	1 点	寄贈	A2003-003-44	歴史資料	通俗三国誌 卷之四十四		1	1 冊	寄贈
A2003-005-10	絵画	19	後藤克芳	1	1 点	寄贈	A2003-003-45	歴史資料	通俗三国誌 卷之四十五		1	1 冊	寄贈
A2003-005-34	絵画	WINDOW	後藤克芳	1	1 点	寄贈	A2003-003-46	歴史資料	通俗三国誌 卷之四十六		1	1 冊	寄贈
A2003-005-37	絵画	WINTER 1999	後藤克芳	1	1 点	寄贈	A2003-003-47	歴史資料	通俗三国誌 卷之四十七		1	1 冊	寄贈
A2003-006	絵画	春景山水図	細井平洲	1	1 軸	寄贈	A2003-003-48	歴史資料	通俗三国誌 卷之四十八		1	1 冊	寄贈
A2003-004-0001~1302	書跡	宮島家資料		1	1279点	寄贈	A2003-003-49	歴史資料	通俗三国誌 卷之四十九		1	1 冊	寄贈
A2003-008	書跡	二行書	細井平洲	1	1 軸	寄贈	A2003-003-50	歴史資料	通俗三国誌 卷之五十		1	1 冊	寄贈
A2003-021	書跡	「漢魏遺風」	宮島詠士	1	一幅	購入	A2003-010-001~302	歴史資料	上杉子爵家資料		1	131点	寄贈
A2003-022	書跡	「神武不殺」	宮島詠士	1	一幅	購入	A2003-031	歴史資料	春日山謙信公古城之図		1	1 軸	寄贈
A2003-023	書跡	張康卿詩「夜坐」	宮島詠士	1	一幅	購入	A2003-032-01~05	歴史資料	詩經古註		1	5 冊	寄贈
A2003-024	書跡	「客座私祝」(王守仁)	宮島詠士	1	一幅	購入	A2003-032-06~08	歴史資料	慙遣草附録 天地人		1	3 冊	寄贈
A2003-025	書跡	山田蟻堂詩	宮島詠士	1	一幅	購入	A2003-032-09	歴史資料	論語朱喜集註		1	1 冊	寄贈
A2003-026	書跡	高啓詩	宮島詠士	1	双幅	購入	A2003-032-10	歴史資料	安藝騒動記		1	1 冊	寄贈
A2003-027	書跡	張康卿詩「眼底」	宮島詠士	1	一幅	購入	A2003-032-11	歴史資料	武鑑写		1	1 冊	寄贈
A2003-028	書跡	頼山陽句「太白當舟明似月」	宮島詠士	1	一幅	購入	A2003-032-12~14	歴史資料	置碁自在		1	3 冊	寄贈
A2003-029	書跡	「黃庭堅詩句」	宮島詠士	1	一幅	購入	A2003-032-15~22	歴史資料	文選		1	7 冊	寄贈
A2003-030	書跡	蘇軾詩「待月台」	張 廉卿	1	一幅	購入	A2003-032-23~26	歴史資料	保元物語		1	3 冊	寄贈
A2003-033	書跡	五言詩	浅岡桂陵	1	六曲一双	寄贈	A2003-032-27~30	歴史資料	平治物語		1	3 冊	寄贈
A2003-034-01~08	生活資料	衣裳縫形標本		1	7 点	寄贈	A2003-032-31	歴史資料	史記		1	1 冊	寄贈
A2003-005-02	彫刻	Wildlife Coservation	後藤克芳	1	1 点	寄贈	A2003-032-32	歴史資料	宏道流挿花園会		1	1 冊	寄贈
A2003-005-04	彫刻	DUCC CEMENT	後藤克芳	1	1 点	寄贈	A2003-032-33	歴史資料	類題六家集		1	1 冊	寄贈
A2003-005-09	彫刻	TO MAN RAY	後藤克芳	1	1 点	寄贈	A2003-032-34	歴史資料	小がく句讀		1	1 冊	寄贈
A2003-005-11	彫刻	SUMMER 1987	後藤克芳	1	1 点	寄贈	A2003-032-35	歴史資料	兒女長成往集		1	1 冊	寄贈
A2003-005-12	彫刻	CUPID PLAN	後藤克芳	1	1 点	寄贈	A2003-032-36~38	歴史資料	むすめふくさ		1	1 冊	寄贈
A2003-005-13	彫刻	STEEL CITY	後藤克芳	1	1 点	寄贈	A2003-032-39	歴史資料	女用文千代の友		1	1 冊	寄贈
A2003-005-14	彫刻	UNTITLED	後藤克芳	1	1 点	寄贈	A2003-032-40~42	歴史資料	万福百工作集		1	3 点	寄贈
A2003-005-15	彫刻	YOKO	後藤克芳	1	1 点	寄贈	A2003-032-43	歴史資料	實語教〇〇教訓鑑		1	1 冊	寄贈
A2003-005-16	彫刻	WHISTLE	後藤克芳	1	1 点	寄贈	A2003-032-44	歴史資料	武者修行英雄傳		1	1 冊	寄贈
A2003-005-17	彫刻	GARDEN SCISSORS	後藤克芳	1	1 点	寄贈	A2003-032-45	歴史資料	狂歌巨月賞		1	1 冊	寄贈
A2003-005-18	彫刻	UNTITLED	後藤克芳	1	1 点	寄贈	A2003-032-46	歴史資料	和影題林愚抄		1	1 冊	寄贈
A2003-005-19	彫刻	BIG BOOK MATCH	後藤克芳	1	1 点	寄贈	A2003-032-47	歴史資料	竹箴問寄		1	1 冊	寄贈
A2003-005-20	彫刻	UNTITLED	後藤克芳	1	1 点	寄贈	A2003-032-48	歴史資料	覺書		1	1 冊	寄贈
A2003-005-21	彫刻	NOSE	後藤克芳	1	1 点	寄贈	A2003-032-49	歴史資料	御成座敷郡郭枕		1	1 冊	寄贈
A2003-005-22	彫刻	SUMMER 1994	後藤克芳	1	1 点	寄贈	A2003-032-50	歴史資料	瀛奎律髓		1	1 冊	寄贈
A2003-005-23	彫刻	AN EYE	後藤克芳	1	1 点	寄贈	A2003-032-51	歴史資料	年始御規式張		1	1 冊	寄贈
A2003-005-24	彫刻	CARD	後藤克芳	1	1 点	寄贈	A2003-032-52	歴史資料	覺書 慶應ニ	武藤忠吉	1	1 冊	寄贈
A2003-005-25	彫刻	BOSTON	後藤克芳	1	1 点	寄贈	A2003-032-53	歴史資料	五言古詩	武藤昌延	1	1 冊	寄贈
A2003-005-26	彫刻	MILK BOTTLE	後藤克芳	1	1 点	寄贈	A2003-032-54	歴史資料	浮世之実唱		1	1 冊	寄贈
A2003-005-27	彫刻	MY TOOL(C)	後藤克芳	1	1 点	寄贈	A2003-032-55	歴史資料	籌海私議		1	1 冊	寄贈
A2003-005-28	彫刻	SPRING	後藤克芳	1	1 点	寄贈	A2003-032-56	歴史資料	東照宮御遺訓附録		1	1 冊	寄贈
A2003-005-29	彫刻	UNTITLED	後藤克芳	1	1 点	寄贈	A2003-032-57	歴史資料	三十條		1	1 冊	寄贈
A2003-005-30	彫刻	PINK BARBELL	後藤克芳	1	1 点	寄贈	A2003-032-58	歴史資料	汐前定法張		1	1 冊	寄贈
A2003-005-31	彫刻	SUMMER 1995(A)	後藤克芳	1	1 点	寄贈	A2003-032-59	歴史資料	上杉鷹山		1	1 冊	寄贈
A2003-005-32	彫刻	SUMMER 1995	後藤克芳	1	1 点	寄贈	A2003-032-60	歴史資料	絵本曾我物語		1	1 冊	寄贈
A2003-005-33	彫刻	CLAM	後藤克芳	1	1 点	寄贈	A2003-032-61	歴史資料	女今川姫鏡		1	1 冊	寄贈
A2003-005-35	彫刻	UNTITLED	後藤克芳	1	1 点	寄贈	A2003-035-01~69	歴史資料	安部家資料		1	69点	寄贈
A2003-005-36	彫刻	UNTITLED	後藤克芳	1	1 点	寄贈	A2003-036	歴史資料	養蚕手びき草		1	1 冊	購入
A2003-005-38	彫刻	SRANWRAP	後藤克芳	1	1 点	寄贈	A2003-037	歴史資料	上杉鷹山公修身ポスター		1	1 枚	購入
A2003-005-39	彫刻	UNTITLED	後藤克芳	1	1 点	寄贈	A2003-038-01~09	歴史資料	桑原家資料		1	9 点	寄贈
A2003-009	彫刻	椿宮太郎像	丸山不忘	1	1 体	寄贈	A2003-039	歴史資料	白子大明神御祭礼神輿屋台行列絵巻		1	1 巻	寄贈
A2003-015	彫刻	未詳	桜井祐一	1	1 点	購入	A2003-001	歴史資料	出羽米沢高湯温泉略図		1	1 枚	寄贈
A2003-016	彫刻	MEMORY	後藤克芳	1	1 点	購入	A2003-002	歴史資料	上杉家御代々の御像		1	1 軸	寄贈
A2003-017	彫刻	MEMORY(T)	後藤克芳	1	1 点	購入	A2003-003-01	歴史資料	通俗三国誌 卷之一		1	1 冊	寄贈
A2003-018	彫刻	LOVE LOCK	後藤克芳	1	1 点	購入	A2003-003-02	歴史資料	通俗三国誌 卷之二		1	1 冊	寄贈
A2003-019	彫刻	KNIFE	後藤克芳	1	1 点	購入	A2003-003-03	歴史資料	通俗三国誌 卷之三		1	1 冊	寄贈
A2003-020	彫刻	GIGI	後藤克芳	1	1 点	購入	A2003-003-04	歴史資料	通俗三国誌 卷之四		1	1 冊	寄贈
A2003-013	刀剣	太刀 銘口包 附黒漆塗大刀拵		1	1 振	購入	A2003-003-05	歴史資料	通俗三国誌 卷之五		1	1 冊	寄贈
A2003-014	刀剣	太刀 銘宗近 附黒漆拵		1	1 振	購入	A2003-003-06	歴史資料	通俗三国誌 卷之六		1	1 冊	寄贈
A2003-003-34	歴史資料	通俗三国誌 卷之三十四		1	1 冊	寄贈	A2003-003-07	歴史資料	通俗三国誌 卷之七		1	1 冊	寄贈
A2003-003-35	歴史資料	通俗三国誌 卷之三十五		1	1 冊	寄贈	A2003-003-08	歴史資料	通俗三国誌 卷之八		1	1 冊	寄贈
A2003-003-36	歴史資料	通俗三国誌 卷之三十六		1	1 冊	寄贈	A2003-003-09	歴史資料	通俗三国誌 卷之九		1	1 冊	寄贈

資料 I D	分類	資 料 名	作者名	件数	頁数	受入種別
A2003-003-10	歴史資料	通俗三国誌 卷之十		1	1 冊	寄贈
A2003-003-11	歴史資料	通俗三国誌 卷之十一		1	1 冊	寄贈
A2003-003-12	歴史資料	通俗三国誌 卷之十二		1	1 冊	寄贈
A2003-003-13	歴史資料	通俗三国誌 卷之十三		1	1 冊	寄贈
A2003-003-14	歴史資料	通俗三国誌 卷之十四		1	1 冊	寄贈
A2003-003-15	歴史資料	通俗三国誌 卷之十五		1	1 冊	寄贈
A2003-003-16	歴史資料	通俗三国誌 卷之十六		1	1 冊	寄贈
A2003-003-17	歴史資料	通俗三国誌 卷之十七		1	1 冊	寄贈
A2003-003-18	歴史資料	通俗三国誌 卷之十八		1	1 冊	寄贈
A2003-003-19	歴史資料	通俗三国誌 卷之十九		1	1 冊	寄贈
A2003-003-20	歴史資料	通俗三国誌 卷之二十		1	1 冊	寄贈
A2003-003-21	歴史資料	通俗三国誌 卷之二十一		1	1 冊	寄贈

資料 I D	分類	資 料 名	作者名	件数	頁数	受入種別
A2003-003-22	歴史資料	通俗三国誌 卷之二十二		1	1 冊	寄贈
A2003-003-23	歴史資料	通俗三国誌 卷之二十三		1	1 冊	寄贈
A2003-003-24	歴史資料	通俗三国誌 卷之二十四		1	1 冊	寄贈
A2003-003-25	歴史資料	通俗三国誌 卷之二十五		1	1 冊	寄贈
A2003-003-26	歴史資料	通俗三国誌 卷之二十六		1	1 冊	寄贈
A2003-003-27	歴史資料	通俗三国誌 卷之二十七		1	1 冊	寄贈
A2003-003-28	歴史資料	通俗三国誌 卷之二十八		1	1 冊	寄贈
A2003-003-29	歴史資料	通俗三国誌 卷之二十九		1	1 冊	寄贈
A2003-003-30	歴史資料	通俗三国誌 卷之三十		1	1 冊	寄贈
A2003-003-31	歴史資料	通俗三国誌 卷之三十一		1	1 冊	寄贈
A2003-003-32	歴史資料	通俗三国誌 卷之三十二		1	1 冊	寄贈
A2003-003-33	歴史資料	通俗三国誌 卷之三十三		1	1 冊	寄贈

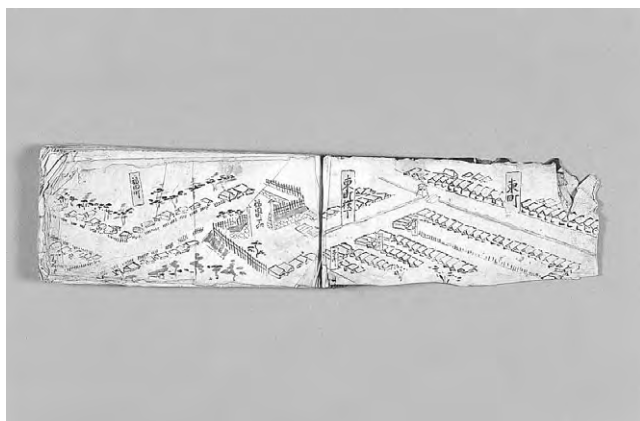
■受入図書

分類番号	書 名	著 者 名
S486	虫の友 No 2	山形昆虫同好会
S486	虫の友 No 3	山形昆虫同好会
486	山形県蝶類分布調査表	山形昆虫同好会
K204	稽古證今	加澤昌人
K204	稽古證今	加澤昌人
K289	直江兼続のすべて	花ヶ前盛明
K289	上杉謙信	花ヶ前盛明
K289	まんが 上杉謙信ものがたり	加藤章、花ヶ前盛明
K289	上杉謙信	花ヶ前盛明
214.1	上越の史跡と人物	花ヶ前盛明
710	国画会彫刻部	国画会事務局
F486	COMPREHENSIVE INSECT PHYSIOLOGY BIOCHEMISTRY AND PHARMACOLOGY 1	G. A. KERKUTL. I., GILBERT
F486	COMPREHENSIVE INSECT PHYSIOLOGY BIOCHEMISTRY AND PHARMACOLOGY 2	G. A. KERKUTL. I., GILBERT
F486	COMPREHENSIVE INSECT PHYSIOLOGY BIOCHEMISTRY AND PHARMACOLOGY 3	G. A. KERKUTL. I., GILBERT
F486	COMPREHENSIVE INSECT PHYSIOLOGY BIOCHEMISTRY AND PHARMACOLOGY 4	G. A. KERKUTL. I., GILBERT
F486	COMPREHENSIVE INSECT PHYSIOLOGY BIOCHEMISTRY AND PHARMACOLOGY 5	G. A. KERKUTL. I., GILBERT
F486	COMPREHENSIVE INSECT PHYSIOLOGY BIOCHEMISTRY AND PHARMACOLOGY 6	G. A. KERKUTL. I., GILBERT
F486	COMPREHENSIVE INSECT PHYSIOLOGY BIOCHEMISTRY AND PHARMACOLOGY 7	G. A. KERKUTL. I., GILBERT
F486	COMPREHENSIVE INSECT PHYSIOLOGY BIOCHEMISTRY AND PHARMACOLOGY 8	G. A. KERKUTL. I., GILBERT
F486	COMPREHENSIVE INSECT PHYSIOLOGY BIOCHEMISTRY AND PHARMACOLOGY 9	G. A. KERKUTL. I., GILBERT
F486	COMPREHENSIVE INSECT PHYSIOLOGY BIOCHEMISTRY AND PHARMACOLOGY 10	G. A. KERKUTL. I., GILBERT
F486	COMPREHENSIVE INSECT PHYSIOLOGY BIOCHEMISTRY AND PHARMACOLOGY 11	G. A. KERKUTL. I., GILBERT
F486	COMPREHENSIVE INSECT PHYSIOLOGY BIOCHEMISTRY AND PHARMACOLOGY 12	G. A. KERKUTL. I., GILBERT
F486	COMPREHENSIVE INSECT PHYSIOLOGY BIOCHEMISTRY AND PHARMACOLOGY 13	G. A. KERKUTL. I., GILBERT
KS069. 25	我妻榮記念館だより 第 5 号	我妻榮記念館事務局
KS069. 25	我妻榮記念館だより 第 5 号	我妻榮記念館事務局
KS069. 25	我妻榮記念館だより 第 5 号	我妻榮記念館事務局
K376	米沢興譲館同窓会 会員名簿 昭和61年	米沢興譲館同窓会
KS373	米沢有為会々誌 復刊 第53号 平成15年 6 月	石橋俊澄
KS373	米沢有為会々誌 復刊 第53号 平成15年 6 月	石橋俊澄
KS374	興譲 48号	
K728	詠士清話	宮島詠士
K916	いしころ道	小林岸子
590	365日の生活便利事典 衣食住編	国際情報社企画編集室
K728	宮島詠士遺墨展	大沼米沢店
K728	宮島詠士遺墨展	大沼米沢店
KS379	米沢市西部公民館概要 米沢市克雪 紀要 平成11年度	米沢市西部公民館
K041	我妻榮先生 講演集	米沢興譲館高等学校
K289	資料・米沢時代の吉本隆明について その 4	斎藤清一
709	米沢市民芸術祭REPORT (報告書) 第35回	第35回米沢市民芸術祭実行委員会
K914	思い出 (X)	塩野芳太郎
K041	母校愛の熱弁	自願奨学財団理事会
K914	喜寿の戯言とその思い	鈴木徳松
K049	わが交遊録	米沢日報編集部
K770	劇団ぬーぼー 35年	劇団ぬーぼー
K919	細井平洲 小語 注釈	小野重仔
K470	置賜の花	小野寺忠男
K913	漆の実のみのる国 (上)	藤沢周平
K913	漆の実のみのる国 (下)	藤沢周平
910	半生の記	藤沢周平
910	藤沢周平のすべて	文藝春秋
210. 5	近世の村と生活文化	大藤修
210. 5	近世農民と家・村・国家	大藤修
502	古代・中世の技術と社会	三浦圭一
502	在来技術の発展と近世社会	佐々木潤之介
502	西欧技術の移入と明治社会	海野福寿
502	重工業化の展開と矛盾	飯田賢一
502	工業社会への変貌と技術	内田星美
502	技術革新と現代社会	山崎俊雄
386	年中行事の歴史学	遠藤元男、山中 裕
910	年中行事の文芸学	山中裕、今井源衛
361	外国人の見た日本 1	岩生成一
361	外国人の見た日本 2	岡田章雄

分類番号	書 名	著 者 名
361	外国人の見た日本 3	大久保利謙
361	外国人の見た日本 4	唐木順三
361	外国人の見た日本 5	加藤周一
210	図説 日本歴史 1	和歌森太郎
210	図説 日本歴史 2	井上光貞
210	図説 日本歴史 3	川崎康一
210	図説 日本歴史 4	桑田忠親
210	図説 日本歴史 5	桑田忠親
210	図説 日本歴史 6	渡辺一郎
210	図説 日本歴史 7	大久保利謙
210	図説 日本歴史 8	和歌森太郎
702	皇室の至宝 1	毎日新聞社、至宝委員会事務局
702	皇室の至宝 2	毎日新聞社、至宝委員会事務局
702	皇室の至宝 3	毎日新聞社、至宝委員会事務局
702	皇室の至宝 4	毎日新聞社、至宝委員会事務局
702	皇室の至宝 5	毎日新聞社、至宝委員会事務局
708	在外日本の至宝 1	日本アートセンター
708	在外日本の至宝 2	日本アートセンター
708	在外日本の至宝 3	日本アートセンター
708	在外日本の至宝 4	日本アートセンター
708	在外日本の至宝 5	日本アートセンター
708	在外日本の至宝 6	日本アートセンター
708	在外日本の至宝 7	日本アートセンター
708	在外日本の至宝 8	日本アートセンター
708	在外日本の至宝 9	日本アートセンター
708	在外日本の至宝10	日本アートセンター
709	国宝 1 原色版	文化庁
709	国宝 2 原色版	文化庁
709	国宝 3 原色版	文化庁
709	国宝 4 原色版	文化庁
709	国宝 5 原色版	文化庁
709	国宝 6 原色版	文化庁
709	国宝 7 原色版	文化庁
709	国宝 8 原色版	文化庁
709	国宝 9 原色版	文化庁
709	国宝10 原色版	文化庁
709	国宝11 原色版	文化庁
709	国宝12 原色版	文化庁
709	国宝便覧 原色版	文化庁
KS274	懐風 第28号	御堀端史蹟保存会
KS274	懐風 第28号	御堀端史蹟保存会
K388	昔話学序説	武田正
210	岩波講座 日本歴史 1	家永三郎、石母田正
210	岩波講座 日本歴史 2	家永三郎、石母田正
210	岩波講座 日本歴史 3	家永三郎、石母田正
210	岩波講座 日本歴史 4	家永三郎、石母田正
210	岩波講座 日本歴史 5	家永三郎、石母田正
210	岩波講座 日本歴史 6	家永三郎、石母田正
210	岩波講座 日本歴史 7	家永三郎、石母田正
210	岩波講座 日本歴史 8	家永三郎、石母田正
210	岩波講座 日本歴史 9	家永三郎、石母田正
210	岩波講座 日本歴史10	家永三郎、石母田正
210	岩波講座 日本歴史11	家永三郎、石母田正
210	岩波講座 日本歴史12	家永三郎、石母田正
210	岩波講座 日本歴史13	家永三郎、石母田正
210	岩波講座 日本歴史14	家永三郎、石母田正
210	岩波講座 日本歴史15	家永三郎、石母田正
210	岩波講座 日本歴史16	家永三郎、石母田正
210	岩波講座 日本歴史17	家永三郎、石母田正
210	岩波講座 日本歴史18	家永三郎、石母田正
210	岩波講座 日本歴史19	家永三郎、石母田正
210	岩波講座 日本歴史20	家永三郎、石母田正

分類番号	書名	著者名
210	岩波講座 日本歴史21	家永三郎、石母田正
210	岩波講座 日本歴史22	家永三郎、石母田正
210	岩波講座 日本歴史23	家永三郎、石母田正
380	日本民俗学体系 1 復刊	平凡社
380	日本民俗学体系 2 復刊	平凡社
380	日本民俗学体系 3 復刊	平凡社
380	日本民俗学体系 4 復刊	平凡社
380	日本民俗学体系 5 復刊	平凡社
380	日本民俗学体系 6 復刊	平凡社
380	日本民俗学体系 7 復刊	平凡社
380	日本民俗学体系 8 復刊	平凡社
380	日本民俗学体系 9 復刊	平凡社
380	日本民俗学体系10 復刊	平凡社
380	日本民俗学体系11 復刊	平凡社
380	日本民俗学体系12 復刊	平凡社
380	日本民俗学体系13 復刊	平凡社
380	日本民俗学体系 月報	平凡社
612	日本の経済と農業 上巻	東畑精一、大川一司
612	日本の経済と農業 下巻	東畑精一、川野重任
612	農業生産の展開構造	東畑精一、宇野弘蔵
612	日本資本主義と農業	東畑精一、宇野弘蔵
612	現代日本の農業と農民	東畑精一、神谷慶治
611	日本農業論	大内力
380	日本民俗学の視点 1	高崎正秀、池田弥三郎
380	日本民俗学の視点 2	高崎正秀、池田弥三郎
380	日本民俗学の視点 3	高崎正秀、池田弥三郎
384	東北の生業 1	三浦定栄治、野添憲治
384	東北の生業 2	三浦定栄治、鎌田幸男
383	東北の衣と食	三浦定栄治、富木隆蔵
385	東北の祝事	三浦定栄治、長山幹丸
385	東北の葬送・墓制	三浦定栄治、嶋田忠一
387	東北の民間信仰	三浦定栄治、石井彪
386	東北の歳時習俗	三浦定栄治、今村泰子
383	東北地方の民家	小野芳次郎
612	出羽百姓一揆録	長井政太郎
914	燕石十種 第1巻	岩本活東子
914	燕石十種 第2巻	岩本活東子
914	燕石十種 第3巻	岩本活東子
914	燕石十種 第4巻	岩本活東子
914	燕石十種 第5巻	岩本活東子
914	燕石十種 第6巻	岩本活東子
914	燕石十種 第1巻 続	岩本活東子
914	燕石十種 第2巻 続	岩本活東子
914	燕石十種 第3巻 続	岩本活東子
914	燕石十種 第1巻 新	岩本活東子
914	燕石十種 第2巻 新	岩本活東子
914	燕石十種 第3巻 新	岩本活東子
914	燕石十種 第4巻 新	岩本活東子
914	燕石十種 第5巻 新	岩本活東子
914	燕石十種 第6巻 新	岩本活東子
914	燕石十種 第7巻 新	岩本活東子
914	燕石十種 第8巻 新	岩本活東子
402	科学の歴史 上	S. メイスン、矢島祐利
402	科学の歴史 下	S. メイスン、矢島祐利
502	技術の歴史	R. J. フォーブス、田中実
530	人類と機械の歴史	S. リリー、伊藤新一
K617	紅花は咲いている	早田茂松
611	日本の農地改革	R. P. ドーア、並木正吉
361	都市の日本人	R. P. ドーア、青井和夫
721	浮世絵概説	田中喜作
910	明治文学史	柳田泉、勝本清一郎
910	大正文学史	柳田泉、勝本清一郎
291.176	日本村落史概説	小野武夫
121	西欧化日本の研究	三枝博音
291.03	角川日本地名大辞典 別巻 I	角川日本地名大辞典 編集委員会
380	日本民俗文化財事典	文化庁文化財保護部、祝宮静
K914	ずいひつ 斜平山	情野新一
K911	濱田廣久遺稿歌集	濱田トク
210	讀史備考	東京大学史料編纂所
103	哲學小辭典	伊藤吉之助
288.41	明治大帝御偉蹟大観 全	峰岡信吉
209	世界史 上巻	坂本健一
209	世界史 下巻	坂本健一
210.67	日露戦役史 前編	早稲田大学編輯部
210.67	日露戦役史 後編	早稲田大学編輯部
K289	上杉謙信傳	布施秀治
K726	阿修羅帖 1	伊東忠太、杉村広太郎
K726	阿修羅帖 2	伊東忠太、杉村広太郎
K726	阿修羅帖 3	伊東忠太、杉村広太郎
K726	阿修羅帖 4	伊東忠太、杉村広太郎
K726	阿修羅帖 5	伊東忠太、杉村広太郎

分類番号	書名	著者名
708	日本美術大系 1	谷口吉郎、服部勝吉
708	日本美術大系 2	野間清六
708	日本美術大系 3	田中一松
708	日本美術大系 4	谷信一
708	日本美術大系 5	榑崎宗重、水尾博
708	日本美術大系 6	小山富士夫
708	日本美術大系 7	岡田謙、溝口三郎
708	日本美術大系 8	山辺知行
708	日本美術大系 9	蔵田蔵、前田泰次
708	日本美術大系10	富永惣一
708	日本美術大系11	矢代幸雄
367	日本女性生活史 第1巻	女性史総合研究会
367	日本女性生活史 第2巻	女性史総合研究会
367	日本女性生活史 第3巻	女性史総合研究会
367	日本女性生活史 第4巻	女性史総合研究会
367	日本女性生活史 第5巻	女性史総合研究会
502	日本職人史序説	遠藤元男
502	古代中世の職人と社會	遠藤元男
502	近世職人の世界	遠藤元男
502	職人と生活文化	遠藤元男
502	建築金工職人史話	遠藤元男
502	日本職人史百話	遠藤元男
368	自死の日本史	モーリス・パンゲ、竹内信夫
332	経済社会の成立	速水融、宮本又郎
332	近代成長の胎動	新保博、斎藤修
332	開港と維新	梅村又次、山本有造
332	産業化の時代 上	西川俊作、阿部武司
332	産業化の時代 下	西川俊作、山本有造
332	二重構造	中村隆英、尾高徳之助
332	計画化 と 民主化	中村隆英、原朗
332	高度成長	安場保吉、猪木武徳
751	陶磁大系 1 縄文	芹沢長介
751	陶磁大系 2 弥生	坪井清足
751	陶磁大系 3 埴輪	小林行雄
751	陶磁大系 4 須恵	田辺昭三
751	陶磁大系 5 三彩 緑釉 灰釉	榑崎彰一
751	陶磁大系 6 古瀬戸	奥田直栄
751	陶磁大系 7 常滑 越前	沢田由治
751	陶磁大系 8 信楽 伊賀	満岡忠成
751	陶磁大系 9 丹波	河原正彦
751	陶磁大系10 備前	桂又三郎
751	陶磁大系11 志野 黄瀬戸 瀬戸黒	荒川豊蔵
751	陶磁大系12 織部	藤岡了一
751	陶磁大系13 唐津	中里太郎右衛門
751	陶磁大系14 萩 出雲	河野良輔
751	陶磁大系15 上野 高取	永竹威
751	陶磁大系16 薩摩	岡田喜一
751	陶磁大系17 長次郎	磯野信威
751	陶磁大系18 光悦 導入	赤沼多佳
751	陶磁大系19 伊万里	永竹威
751	陶磁大系20 柿右衛門	永竹威
751	陶磁大系21 鍋島	今泉元佑
751	陶磁大系22 九谷	西田宏子
751	陶磁大系23 仁清	中川千咲
751	陶磁大系24 乾山	満岡忠成
751	陶磁大系25 木米	満岡忠成
751	陶磁大系26 京焼	河原正彦
751	陶磁大系27 日本の民窯	岡村吉右衛門
751	陶磁大系28 近代日本の陶磁	南邦男
751	陶磁大系29 高麗の青磁	長谷部楽爾
751	陶磁大系30 三島	田中豊太郎
751	陶磁大系31 李朝の染付	村山武
751	陶磁大系32 高麗茶碗	林屋晴三
751	陶磁大系33 古代中国の土器	秋山進午
751	陶磁大系34 中国の土偶	佐藤雅彦
751	陶磁大系35 唐三彩	水野清一
751	陶磁大系36 青磁	小山富士夫
751	陶磁大系37 白磁	佐藤雅彦
751	陶磁大系38 天目	小山富士夫
751	陶磁大系39 磁洲窯	長谷部楽爾
751	陶磁大系40 遼の陶磁	杉村勇造
751	陶磁大系41 元の染付	矢部良明
751	陶磁大系42 明の染付	藤岡了一
751	陶磁大系43 明の赤絵	藤岡了一
751	陶磁大系44 古染付 祥瑞	斉藤菊太郎
751	陶磁大系45 呉須赤絵 南京赤絵	斉藤菊太郎
751	陶磁大系46 清の官窯	杉村勇造
751	陶磁大系47 タイ ベトナムの陶磁	矢部良明
751	陶磁大系48 ペルシアの陶磁	三上次男



江戸道中絵図

1冊 10.2 × 23.6



弘化三年九月九日鎮守正一位白子大明神祭礼神輿屋台行列

1巻 紙本着色 16.6 × 643.1



後藤克芳
MEMORY (T)
1986年
アクリル・エナメル・木
22.5 × 33.0 × 105.0

(3) 保 管

■収蔵資料数（平成15年度） 平成16年 3 月31日現在 (点)

大分類	14年度までの資料数	15年度受入資料	15年度資料総数
歴史資料	12,383	319	12,702
絵 画	1,065	4	1,069
彫 刻	234	42	276
工 芸	470	0	470
刀 剣	62	2	64
書 跡	255	1,294	1,549
生活資料	1,605	12	1,617
計	16,074	1,673	17,747

■整 理

新規撮影フィルム・既存フィルムのデータベース化と分類整理

館蔵フィルムなどの掲載処理数＝237件

収蔵品管理データベースへの基本データ入力と調整作業

(4) 資料の修理

接収刀剣（3口）の修理をおこなった。

1. 刀 N0.1992 (2110) 銘 羽州米沢住赤間綱倫／嘉永六年二月吉日 刃長69.6cm
2. 刀 N0.1987 (2111) 銘 羽州米沢住赤間綱信／弘化四年十二月吉日
嫡子同性源直 刃長69.0cm
3. 刀 N0.3365 (3536) 銘 羽州米沢住義国作／安政二年十月日 刃長71.4cm

(5) 平成15年度資料貸出・特別利用

■資料貸出

許可番号	貸出期間	借用者	借用目的	貸出資料・点数
(平成14年度)	平成15年 5月20日 ～ 8月 4日	東京国立近代美術館	『地平線の夢』展での展示のため	タイム・キーパー（浜田浜雄）題名不詳（浜田浜雄）蟹気楼（浜田浜雄）3点
(平成14年度)	平成15年 4月18日 ～ 7月 2日	山形県立博物館	企画展「藤沢周平とやまがた」での展示のため	伝国の辞（複製）1点
1	平成15年10月 9日 ～11月27日	横浜市歴史博物館	平成15年度特別展「鎌倉御家人平子氏の西遷・北遷」での展示のため	上杉家文書より長尾飯沼氏等検地帳ほか5点 上杉文書より平子氏系図ほか10点
2	平成15年10月 6日 ～11月26日	大阪城天守閣特別事業委員会	特別展「五大老」での展示のため	上杉家文書より羽柴秀吉直書ほか6点
3	平成16年 1月 5日 ～ 2月29日	財団法人 宮坂考古館	「前田慶次展」での展示のため	上杉文書より上田士籍 1点

■特別利用

許可番号	利用日	利用者	利用区分	利用目的	利用資料・点数
1	平成15年 4月21日	寺口千尋	熟覧	修士論文の補助史料に使用するため	洛中洛外図屏風 1点
2	平成15年 4月23日 ～24日	横浜市歴史博物館	撮影	特別展「鎌倉御家人平子氏の西遷・北遷」開催にともなう展示図録等作成のため	上杉家文書より上杉家家中名字尽ほか 3点 上杉文書より平子氏系図ほか 11点
3	平成15年 4月23日 ～24日	横浜市歴史博物館	撮影	特別展「鎌倉御家人平子氏の西遷・北遷」開催にともなう展示図録等作成のため（第2号に追加）	上杉家文書より上杉家家中名字尽 1点
4	平成15年 5月20日	郷土出版社	熟覧・その他	「保存版置賜今昔写真帖」に掲載するため	小貫幸太郎氏寄託資料
5		山形県埋蔵文化財センター	複写	山形県埋蔵文化財センター刊行の調査説明資料および報告書に掲載するため	上杉文書より御城下絵図（万治年中）ほか4点
6	平成15年 5月21日	郷土出版社	週及処理	「保存版置賜今昔写真帖」に掲載するため（第4号に追加）	小貫幸太郎氏寄託資料
7		レヴィン・グレゴリー	複写	大徳寺伽藍の研究のため	洛中洛外図屏風 1点
8		つくば日本絵画歴史美術センター／大塚オーミ陶業株式会社	その他（陶板複製）	つくば日本文化体験学習館（仮称）に展示・公開するため	洛中洛外図屏風
9		上越市史編さん室	複写	『上越市史』別編2 上杉氏文書集二への掲載および執筆作業に利用するため	越後国頸城郡絵図 1点 越後国瀬波郡絵図 1点
10		南山大学図書館	複写	南山大学内での閲覧のため	上杉文書
11	平成15年 9月12日	黒沢義輝	熟覧	シュルレアリズムに関する総合的な調査研究のため	浜田浜雄に関する資料
12	平成15年10月15日	長野県立歴史館	熟覧	平成16年度秋季企画展「信濃武士意外伝」のための資料調査のため	上杉家文書より須田満親書状ほか 2点 上杉文書歴代古案より石田三成書状ほか 2点
13	平成15年10月 9日	市立米沢図書館	熟覧	文書の解読のため	上杉文書より読史堂所蔵書第十一集二 1冊
14	平成15年10月17日	小林妙子	熟覧	未見絵画の熟覧のため	椿貞雄毛糸の肩掛をした菊子 1点
15	平成15年10月23日	上越市史編さん室	熟覧	『上越市史』別編2 上杉氏文書集二の校正等のため	上杉文書 9点
16		上越市史編さん室	複写	『上越市史』別編2 上杉氏文書集二の校正等のため	上杉文書 10点
17		佐藤康宏	複写	科学研究費補助金研究の調査撮影のため	洛中洛外図屏風 1点
18	平成15年11月14日	高島真	熟覧	米沢日報連載記事「雲井龍雄庄内藩探索紀行」執筆のため	雲井龍雄日記屏風 1点
19	平成15年11月20日	マルクス・リュッターマン	熟覧・撮影	中・近世の日本社会史・文化史・古文書学研究のため	上杉文書より 5点
20		上越市史編さん室	複写	『上越市史』別編2 上杉氏文書集二の校正等のため	上杉家文書より 45点
21	平成15年11月21日	氷見市史編さん室	熟覧・撮影	氷見市史通史編の中世部分編さんのための現物調査等	上杉文書歴代古案より畠山恵裕・義綱連署書状 上杉家文書より狩野道州・小島職鎮連署書状
22	平成16年 2月 5日	長野県立歴史館	熟覧	平成16年度秋季企画展「信濃武士意外伝」のための資料調査のため	上杉景勝像 1幅

許可番号	利用日	利用者	利用区分	利用目的	利用資料・点数
23		上越市史編さん室	複写	「『上越市史』別編2上杉氏文書集二・通史編2 中世」への掲載および上杉氏関係文書研究の資料に使用するため	上杉景勝像 1 幅
24	平成16年 1 月20日	上越市史編さん室	熟覧・撮影	「『上越市史』別編2 上杉氏文書集二」の写真掲載のため	上杉家文書より 1 点 館蔵資料より 3 点 上杉家寄託資料より 2 点 上杉家文書より 8 点
25	平成16年 1 月 8 日	上島有	熟覧	「足利将軍家とその花押」執筆のため	上杉家文書より足利直義御判御教書ほか 6 点
26	平成16年 2 月 9 日 ～11日	野田泰三	熟覧	戦国期における都鄙間通交文書研究のため	上杉家文書より畠山義総書状ほか 15 点
27	平成16年 1 月29日	東京大学史料編纂所	熟覧・ デジカメ撮影	文部科学省特別推進研究「前近代日本史料の構造と情報資源化の研究」の一環として	上杉家文書より北条氏照書状ほか 108 点
28		上越市史編さん室	複写	「『上越市史』別編2 上杉氏文書集二」の写真掲載のため	上杉家文書より上杉景勝書状
29	平成16年 2 月26日	国文学研究資料館史料館	その他 (収蔵状態視察)	「アーカイブズ情報の集約と公開に関する研究」に伴う調査のため	上杉家文書中津川家文書上杉孝久家文書 吉川文書上杉文書他 (収納形態)
30	平成16年 2 月21日 ～23日	富田正弘	熟覧	上杉家文書の料紙の調査研究のため	上杉家文書より足利義植御内書ほか 328 点
31	平成16年 3 月 2 日	鹿児島県歴史資料センター 黎明館	熟覧	資料管理のための収蔵施設視察のため	上杉家文書 (収納形態)
32		新藤栄次	複写	「崇高なる名君上杉鷹山」の写真掲載のため	細井平洲像竹俣当綱像江戸善政像
33		上越市史編さん室	複写	「『上越市史』別編2 上杉氏文書集二・通史編2 中世」への掲載および上杉氏関係文書研究の資料に使用するため	上杉家文書直江重光書状ほか 106 点
34	平成16年 3 月26日	市立米沢図書館	撮影 (V T R) 廻及処理	米沢鯉をテーマとした地域学習用教材作成のため	常設展示のうち当該部分を撮影
35	平成16年 1 月27日	朝日新聞 A E R A 編集部	撮影廻及処理	「『AERA』ARTBIT」に紹介するため	洛中洛外図屏風 1 点

■写真資料の貸出

資 料 名	件 数	資 料 名	件 数
洛中洛外図	93	本間国生画雨後の山	1
上杉家文書	65	本間国生画福良村と磐梯	1
上杉文書	48	下條桂谷筆夏山深遠図	1
川中島合戦図屏風	11	太刀 (銘長船長光)	3
上杉鷹山像 (左近司惟春)	4	大威徳明王像	1
上杉鷹山像 (上杉熊松)	3	城下絵図享保10年	1
上杉謙信像	1	日傘 (吉池青園)	1
直江兼統像	2	停車場 (吉池青池)	1
越後国郡絵図	2	母の便り (吉池青池)	1
直江状 (写)	7	鈴虫 (吉池青池)	1
二宮左衛門大夫充 上杉謙信書状	1	興譲館之図	1
太刀 (銘姫鶴一文字)	3	かてもの (版木)	1
短刀 (銘吉光)	1	金箔押腰紅萌黄糸威段替二枚胴具足	1
紺糸威二枚銅具足	1	その他	12

管理・運営

(1) 利用状況

平成15年度入館者統計

常設展（月別）

（単位：名）

月	一 般	高 大 生	小 中 生	合 計
4 月	4,355	138	276	4,769
5 月	7,784	347	1,031	9,162
6 月	6,959	86	1,602	8,647
7 月	6,559	135	434	7,128
8 月	9,857	788	1,380	12,025
9 月	6,464	363	583	7,410
10 月	9,945	220	614	10,779
11 月	7,058	180	299	7,537
12 月	1,128	25	195	1,348
1 月	916	28	86	1,030
2 月	2,915	168	89	3,172
3 月	1,996	212	185	2,393
合計	65,936	2,690	6,774	75,400

企画展別入場者数

（単位：名）

企画展名・会期	一 般	高大生	小中生	未就学児	合 計
戦う上杉氏 平成15年 4 月19日～ 5 月25日 (37日間)	10,246	366	727	—	11,339
はんこにする？サインにする？ —上杉氏印章— 平成15年 5 月31日～ 6 月29日 (30日間)	5,458	136	202	—	5,796
木とのふれあいワールドパート2 平成15年 7 月12日～ 9 月15日 (66日間)	9,371	299	3,389	3,072	16,131
洛中洛外図屏風 —くらし— 平成15年10月 4 日～11月 3 日 (31日間)	10,386	524	410	—	11,320
新収品展 —美術工芸の優品— 平成15年11月 8 日～12月14日 (37日間)	5,044	110	83	—	5,237
米沢ゆかりの絵師たち —近代編— 平成16年 2 月 7 日～ 3 月14日 (37日間)	3,593	216	94	—	3,903
合 計	44,098	1,651	4,905	3,072	53,726

※木とのふれあいワールドパート2は未就学児をも対象とするため、入場者数にカウントしている。

(2) 平成15年度発行書籍



『戦う上杉氏』
64頁
平成15年 4月
1,000冊発行



『洛中洛外図 ーくらしー』

58頁
平成15年10月
1,000冊発行
平成16年 3月
1,000冊再版



「伝国の杜だより
VOL.5」
8 頁
平成15年 9月
5,000部発行



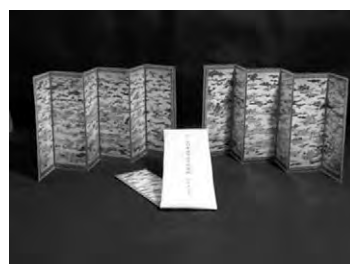
「伝国の杜だより VOL.6」
8 頁
平成16年 3月
5,000部発行

(3) ミュージアムショップ商品紹介

当館ミュージアムショップで販売している人気の商品をご紹介します。



『ポストカード』14種類



『洛中洛外図屏風 しおりセット』

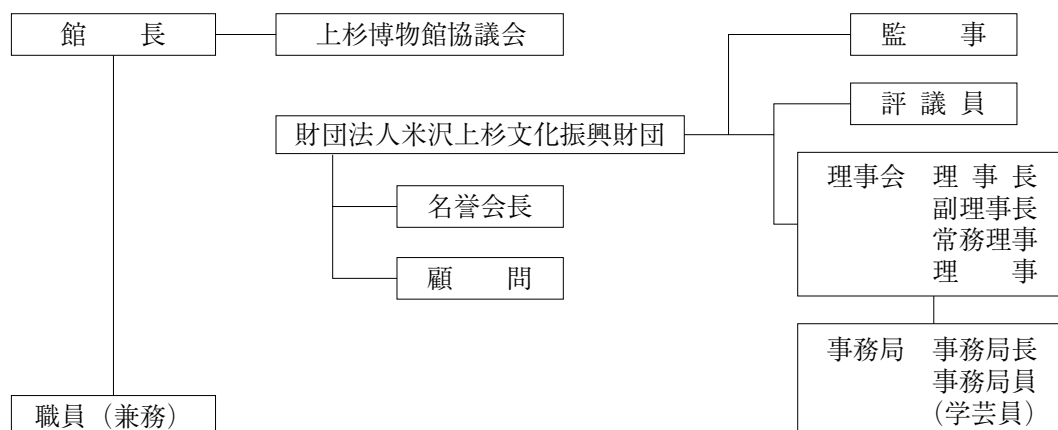


『ミニタオル』 カラー 4 種



『ぐいのみ』 カラー 3 種

組 織



1. 米沢市上杉博物館協議会委員（平成16年3月現在）

後藤 浩	小学校校長会会長
鈴木 登	中学校校長会会長
齋藤千恵子	青少年育成推進員会会長
樋渡 由美	P T A 連合会母親委員会委員長
伊藤 則久	学識経験者
遠藤 宏三	〃
上杉 虎雄	〃
澤井 昭男	〃
塩川 智子	〃
内藤 文徳	〃
山村 洋子	〃
横山 昭男	〃
吉澤 彰浩	〃
我妻 雄子	〃

2. 財団法人米沢上杉文化振興財団

平成2年3月22日に財団法人米沢上杉文化振興財団が設立され、米沢市立上杉博物館（平成13年9月29日からは米沢市上杉博物館）の管理運営を財団に委託することになった。

この財団は、平成元年、上杉家16代当主隆憲氏より、重要文化財「上杉家文書」・重要文化財「紙本金地著色洛中洛外図」（ともに現在は国宝）・県指定文化財「紙本著色厩図」・重要美術品「太刀銘長船光附打刀拵」の4件が米沢市に寄贈されたことを機として設立されたものであり、地域文化の振興を図るため、歴史・文化に関する調査研究及び美術品の公開展示などの地域社会のより豊かな文化生活に寄与することを目的としている。

役 員（平成16年3月現在）（敬称略）

名誉会長	上杉 邦憲			
顧問	高橋 幸翁	栗林 金郎	青木 厚一	
	安部三十郎	五十嵐謙一		
理事長	上杉 季雄			
副理事長	小野 榮	加藤 裕子		
常務理事	小関 薫			
理事	上杉紀美子	上杉 裕憲	上杉 虎雄	上杉 隆治
	笥 統子	山中 絢子	大乘寺 健	遠藤 英明
	松田 俊春	荒井政二郎	亀岡 博	鈴木 幹司
	佐藤 政一	石栗倭文子	遠藤綺一郎	岩間 弘一
評議員	塩川 勝彦	佐藤美保子	荒井 信雄	大友久太郎
	安部 行雄	新野 香逸	宮坂 直樹	鈴木 秀男
	新田 妙子	近 厚	黒田 信介	高橋 幹夫
	嶋貫 雄次	遠藤 宏三	小竹 博男	野村 久司
	斎藤 栄助	渡邊 征男	五十嵐京子	小嶋喜市郎
監事	情野 晃一	村岡 孝助	安部 紀子	

事務局

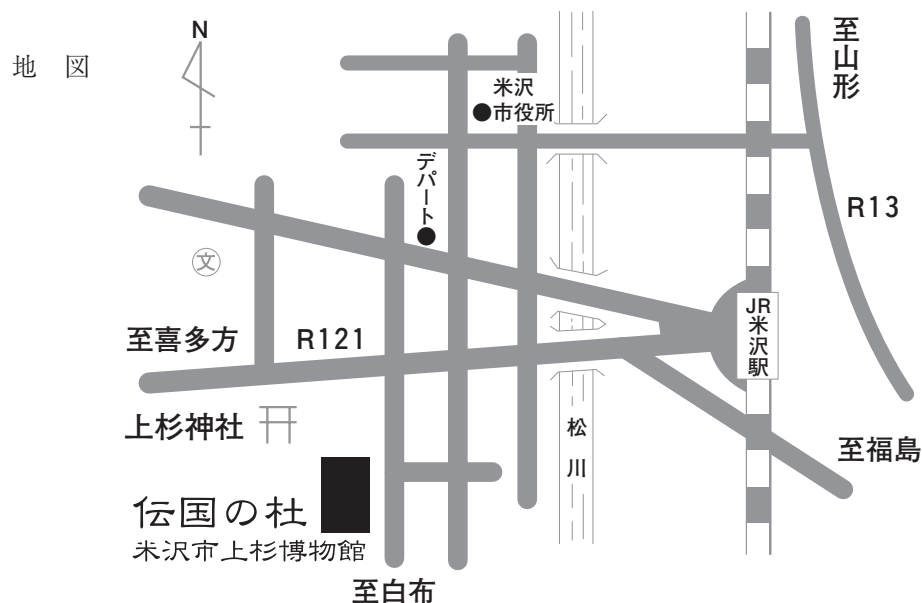
事務局長	佐藤 照夫		
事務局員	主任学芸員 角屋由美子	主任学芸員 花田 美穂	
	学芸員 阿部 哲人	学芸員 沖田 友紀	
	事業企画員 安部 理絵	事業企画員 千田 祥子	
	主 任 生熊 郁子	主 事 寒河江大輔	

3. 米沢市上杉博物館（平成16年3月現在）

館 長	上杉 季雄		
副館長（兼務）	村野 隆男	米沢市教育委員会	文化課課長
館 員	〃 情野 憲治	米沢市教育委員会	文化課課長補佐
〃	〃 唐澤 一義	米沢市教育委員会	文化課課長補佐
〃	〃 後藤 利明	米沢市教育委員会	文化課総務主査
〃	〃 山口 弘子	米沢市教育委員会	文化課芸術文化主査
〃	〃 深瀬 順子	米沢市教育委員会	文化課主査
〃	〃 佐藤 弘子	米沢市教育委員会	文化課主査
〃	〃 手塚 孝	米沢市教育委員会	文化課主任
〃	〃 菊地 政信	米沢市教育委員会	文化課主任
〃	〃 月山 隆弘	米沢市教育委員会	文化課主任
〃	〃 我妻 重義	米沢市教育委員会	文化課主任
〃	〃 遠藤 桂子	米沢市教育委員会	文化課主任

利用案内

名 称 米沢市上杉博物館
 所在地 〒992-0052 米沢市丸の内一丁目2番1号
 電 話 0238-26-8001
 F A X 0238-26-2660
 U R L <http://www.denkoku-no-mori.yonezawa.yamagata.jp>
 E-mail welcome@denkoku-no-mori.yonezawa.yamagata.jp
 交 通 山形蔵王IC・福島飯坂ICからR13で50分
 JR米沢駅から2km 上杉神社隣接
 市内循環バス「上杉神社前」下車
 休館日 4～11月毎月第4水曜日
 11～3月毎週月曜日
 年末年始
 入館料 常設展
 一般 400円(320円) ()内は20名以上の団体料金
 高校・大学生 200円(140円)
 小・中学生 100円(60円)
 企画展は展覧会毎に料金を設定



米沢市上杉博物館 年報 Vol. 16

平成16年9月24日印刷 平成16年9月24日発行

編集：財団法人米沢上杉文化振興財団 発行：米沢市上杉博物館

〒992-0052 山形県米沢市丸の内1-2-1

TEL 0238-26-8001・FAX 0238-26-2660

印刷：(株)芳文社よねざわ印刷

米沢市上杉博物館

Yonezawa city Uesugi Museum

〒992-0052 山形県米沢市丸の内1-2-1 TEL0238-26-8001